

かも成功せざるは、果して何故に候哉。弊社發行の△△△は實にこの疑問に答へんがために生れたるものに御座候。

貴下は毎日事務所にて大勉強せらるゝに係らず、心力を時間との經濟を顧みざる事有之候や。貴下にして精力の訓練をせず、その全活動の一〇〇パーセントに上る事を努められずば、貴下の向上は一切不可能に候。

貴下は普通人の脳力が古びたるは鼠取機械の如く、常に消耗されつゝある事を御氣附に候や。要するに御事業の成功の爲めには腦力の適應をいふ事を考へ、如何にして推理し、如何にして心力を保持し、如何にして精力を集中し、如何にして創造的劃策をなすべきかは知らざるべからず候。

貴下にして皆で一圓の金を儲けしめたる腦中の灰白質は、本書を讀了されたる上は、やがて二圓の儲けを生みだす灰白質を可相成候。

本書は腦髓を自由に驅使する魔術書に候。兎に角御申込願上候。

農事園藝書出版書肆より

前略

弊店は創業以來、幸に江湖の賞讃を博して、一度び弊店の購讀者名簿に芳名を列せられたる諸君は、二年、三年、五年、長きは十數年の間、引續きて熱心なる弊店發行の書籍の購讀者なららるゝは、弊店の私かに感佩措かざる次第に御座候。

此の一事に依りて見るも、弊店出版の書籍が時好に投じ、農民諸君に如何許り歡迎されつゝあるか、凡そ推想に難からざる次第に存候。單に舊讀者の廢讀せざるのみならず、更に新讀者を誘ふて續々申込まれ候有様にて、流石彪然たる弊店の購讀者名簿も爲めに狹隘を告ぐるに至り申候。

弊店の利益は唯にそのみに候はず、弊店代理部にて取扱へる各種の農具や、種子や耕化器等の注文相次ぐ有様に候。これ畢竟弊店書籍廣告の反響を見るべく、此の一事に依るも、弊店の讀者が弊店を信ぜらるる事の如何計り厚きか、凡そ御推察被下度候。

弊店は素より微々たる一出版書肆に不過候得共、一年の商高は堂々たる大商店に拮抗して敢て下らず、これ一重に江湖が弊店に對する信用の反映を存じ、弊店の歡喜措く能はざる次第に御座候。

弊店は今回創業十週年を期して一大割引を試むるの計畫相立て候間、此際奮つて御申込被下度、詳細は別封の圖書目錄にて御覽の上、何卒至急御返信賜り度く待入候。

「商業案内」發行所より

拜呈

クランク缺乏の今日、忠實、勤勉、丁寧等店員にしてあらゆる資格を具へ、注文取の名人にして、常に外交に従事し、晝夜寒暖の別なく、正確に且つ迅速に絶えず働きつゝある店員有之候。貴殿はこの店員を御利用被遊るゝの思召無之候哉。若し御利用の思召有之候はば、御遠慮なく直繼御申込み被下度、弊社よりは直ちに差上可申候。此の店員を申すは、實は今回弊社發行にかゝる「東京商店案内」に御座候。

本書は商買の種類に依りて、その部門を分ち、その紹介は實に詳細を極め、絶好の「買物案内」にも申すべき書物にて、外來人は素より市民にても、其求めらるる品を賣るは何商店か、何の店の品がよく、何の店の品が安いかが、斯る事を知らんさせらるる人の爲には、實際絶好無二の案内書たるべく候。

又商人諸君にして、此の書に掲載されんか、その利益、蓋し云ふべからざるもの可有之、普通の新聞廣告等に比して數十倍の効力は確に候。本書以外には到底握る能はざる好機は、諸君が本書に掲載されたるがために、何回もなく、諸君の頂上に回り來る事疑ひのなき事實に候。

本書の部門は、各デパートメント、本書の説明文は店員の應接に當り、頁を開くは即ちドアを開くと同様の効果有之候。然かもその廣告料は至廉、一ヶ年僅かに四圓を拂はるれば、二號活字にて貴店の商號を最も明らかに掲載可仕候。

別封にて御送り申候「商店案内」見本は、數百頁の本書を十數頁に致し候ため、商店の區分や順序なき素より正確ならず、唯體裁の模型として御覽被下度願上候。

本書は豫約講讀者既に百萬を超え居る大盛況に候。本書にして一度び出版されんか、少くとも一年五六百萬人の目に觸るゝ事必定に候。しかもその廣告料は一軒分一年僅かに四圓に候。御購讀又は御廣告の御意志有之候はば、何卒電話本局△△番へ御用命被下度待入候。

「日本全國都市案内」發行所より

前略

壹百八拾圓の廣告料にて一日十萬人の目に觸るゝ廣告！これ實に興味ある提案に候はずや。

先月十日の日附を以て、本書特別廣告に就き御勸誘申上たるは、今尙御記憶に新たなる所と存候。廣告料は少々割高に候へ共、何分日本の都會云ふ都會は悉く網羅し、日本全國の商店、會社、官衙、事務所に活動せる第一流の紳士——貴殿の品を買はるゝ眞のお得意——の目に觸れ可申、その點より云はば、料金はむしろ低廉に過ぐるの嫌ありと存候。

即ち弊社は貴店に對して、毎日十萬圓を儲くる機會を提供するものに御座候。即ち本書の讀者は最も貴店の品の必要ある時にこれを讀むものにて、殊に先方には電話あり、給仕あり、小切手帳あり、買物に關する聯絡機關は一切完備致居候間、貴店の御便宜は非常に大ならんご存候。

御都合にて貴店の御廣告は、一市、一縣、全國如何様にも相成可申、夫れく大勉強可致は勿論に候。

本書の廣告を、新聞、雜誌等の普通廣告と御比較有之候はば、一目その有利なる事御合點致さるべしご存候。

他の廣告機關が、讀者の精選を怠るに反し、本書の讀者は、商人、辯護士、醫士、官吏、會社員等日本全國に於ける第一流の顧客は悉く網羅致し候間、その反響の大なる、素より當然の結果に御座候。

右の提案にして思召に叶ひ候はば、何卒今日直ぐ御用命被下度、一日遅れて千秋の悔を残し給ふなからん事を奉祈候。

「日本全國都市案内」發行所より

實業講義錄發行所より

拜啓

貴下は毎日の御仕事を精密に注意されんとする思召無之候哉。又は他日爲さんと思はるゝ事を豫め研究されんとする思召無之候哉。此の研究にして果して思ひのまゝに積むを得ば、貴店の販賣高は漸次増加し、貴店の收めらるゝ利益は計るべからず存候。

以上の研究をなし、以上の成功を收むるには販賣術といふ事を根本的に明かにせらるゝ必要あり存候が、弊社はこの問題解決のため、△△△實業講義錄なるものを發行し、これを修了すれば、販賣術を中心として實務一切に通曉する組織に致居候。

今日販賣術を教授する實業學校は澤山有之候へ共、何れも毎日多くの時間を要し、到底業務と兼修するを得ざる有様に候が、然し我が△△△實業講習錄に至つては日々の仕事に離るる事なくして、自宅にありて、此秘訣を可得機會を各實務家に與ふべく候。弊社の意氣込如斯が上、現會員中にもなか／＼熱心なる青年有之、是れに依りて他日の滋澤、大倉

たらんと志すもの多々有之、現に本講義錄によりて目下有數の新進實業家となり大活動を致され居る人も、縷指に遑なき程に御座候。今日の所會員は尙五萬三千人に過ぎず候へ共、年々増加の一方なれば、今に蔚然たる世界有數の通信實務學校たるに至るの日も亦決して遠からず存候。

論より證據、今日の小成功を見ても、弊社の信用程度は御分りの御事存候。

二錢切手貼付の封筒と共に、申込用紙同封致置候間、何卒今日直ちに御申込被下度御勸誘申上候。

□ (其の二)

拜啓

貴下は左の手紙を受取られし時、貴下は果して如何なる感想を抱かれ候哉。

「本日より十日以内の入學者に對しては、束修全免、月謝も三割引と致候。是實に△△△實業講義錄が各位の御好意に報ゆる感謝の一形式に候」

實業講義錄發行所より

是れは決して弊社の手紙には無之候へ共、本日は更にこれ以上の熱心にて、貴下に訴へんとするものに候。

先づ貴下の同封の申込用紙を一覽されたる時、左の如き三種の考の浮ぶを禁じ能はざるべく候。

- 一、今直ちに申込むべきか
- 一、暫く考へて決すべきか
- 一、それとも一層の事打捨て置かうか。

貴下は果してその何れを採らるべきか。貴下にして少しく勵まれ、多々儲けんさせられ候はゞ、又弊社が今日現に數萬人に與へつつある神秘の力を、貴下自ら獲得されん事を願ひ給はば、弊社の爲よりは寧ろ貴下の爲め第一の御決心を直ちに御實行相成度候。

本書は貴下に萬難を排して奮闘すべき精神の糧を與ふるものに候。草は常に青からず、凋落の期來らざる前、逸早く刈り取るが肝要、弊社が別紙通りの大特典を提供せる今日の此好期を逸せず、大至急御申込有之度、これ弊社の利益のみならず、貴下の爲めにも大幸

福い奉存候。

□ (其の二)

拜啓

能力の使用法には左の二種有之候。

- 一、能力を多く出す事
- 一、一定の能力を高く賣る事

以上の問題は各位が時間を使用さるる時必然生じ來る結果に候。而して各位にして、能力を以て實務界の成功者たらんが爲めには、各位は以上二個の要件に叶ふて多くの能力を賣るの心掛必要に候。實務上の諸教訓といふものは、畢竟この二問題を解決せんが爲めの秘鍵に候。

能力の多産は一つは天性にも依る事とて、今暫く措き、貴下にして、能力なり商品なりを、成べく高價に賣らんさせられ候はば必ずや顧客の待遇法を研究するの必要可有之、販

賣術は茲に生じ申候。

さらば販賣術とは如何。定義は種々あらんも、要するに貴店の御利益になるやう、顧客に説明し、商品を研究する事に外ならず候。

此の爲めには人間の性情を理解するの必要有之候。從來商業上の失敗の多くは、畢竟人間の見損ひより起り候。反對に又事業上の大成功は、要するに顧客を巧みに利用したる結果に外ならず候。

人間を利用するには、顧客の判断と決心とが如何に働くかを知らざるべからず。如何にすれば顧客は買ふか。如何にすれば客の好む待遇が出来るか、是等の一切を研究する事に御座候。

さらば此販賣術は如何にして修得すべきか。茲に是等の興味を以て修得すべき一名案有之候。名案とは他に非ず。弊社發行の△△△實業講義録を毎日ポケットへ忍ばして、五分十分の休憩時間に讀む事に御座候。

從來の例に依れば、貴下は本講義録の一頁を約一分間にて御讀了可相成、而して一頁一

頁に徹底されたる上、遂に全販賣術を御會得被遊事も敢て至難の業には無之と存候。かくして貴下は事業の成功者となり候。富士登山も一歩一歩の向上より初むるのを思へば、△△△講義録も今日より早速御初めの程切に祈上候。

□ (其の四)

拜啓

貴下の御事業は創立當時に比して、近來は仕事の割に餘分の報酬を得られ候哉。

貴下にして時間を重んぜられ、その時間を從來よりも更に遙に有効に活用せられ候はば、商品も貴下の努力も従つて高く賣らるる筈に候。かくして貴下は貴下の能率を増進するを得べく候。

さらば實務上の能率は何に依りて作らるるかといふに、これは貴下の實務上の概念より來り、此概念は更に實務上の智識より來り候。而かも若し貴下にしてこの智識を他人の經驗より得來る事を得れば、凡そ是れ以上便利なる事はあるまじく、第一貴下の貴重なる時

間を省き、且つその勞力を省く事は非常に候。

かくして貴下は起業上一切の無鐵砲は差控ゆるに至り、失敗するものは總て跡を絶つに至るべく候。要するに貴下は實務上の新概念を他より注入さるる事に依りて、その能率は著しく増進可致候。

此新概念は從來のレコードを破り、時間と勞力を省く上に、新方法を齎したるものに候。即ち多く報酬を得る人々、その少き人々之間に截然たる區劃を設けたるものに候。

即ち本講義録は多數先輩より得來れる實務上の活智識を、弊社は殆ど敷島一個の代にて御頒ち致すものに御座候。

御多忙なる貴下は弊社への御申込もなるべく機敏に願上候。これ實に今日の實務家の本領に候はずや。

□ (其の七)

拜啓

永久の而かも有利なる得意を作る事は、實務上願ふ必要の儀と存候。これ實に本日謂ふ所の販賣術なるものにして、弊社發行の△△講義録にはその研究を掲げ居候。されば貴下にして本講義録を御講讀被下候事は弊社の利益なるのみならず、貴下に取ても非常なる御利益と存候。これ誠に貴下と弊社と共通の利益にして、弊社の収入を増加するの途は、是總て貴下の能率増進を助くる結果と相成、世に云ふ一舉兩得の策に候。

既に御承知の如く、弊社は販賣術教養の目的にて設立されたる世界第一流の大講義録發行所に候。弊社にして本日の努力を永遠に續行すれば、遂には全世界の實務家を一切網羅する事も強ち夢想には無之候。

さらば弊社は販賣術に對して如何なる定義を下したるか、即ち「販賣術とは主として最も巧みに顧客を待遇する方法を研究するにあり。而して顧客を待遇する者ほごその利する所も大なり」と。

弊社は單に學理上販賣術を研究するのみならず、本講義録の發賣に當つても、弊社は亦誠を披いて待遇致居候。この眞心は近來漸く江湖の認むる所となり。今日は廣告に依らず

して、續々新講讀者を生ずる盛況に相成候。無より有を生ずる事は絶対に不可能に候。何物をも與へずして、或物を求めんことを求むる者の無理に候。

弊社は貴下の前に保険附の講義録を、二十年來の經驗の生める待遇法とを提供して、貴下の御購讀を御薦め申者に候。願はくは此際大至急御申込の程願上候。

□ (其の六)

拜啓

貴下が巨利を博する機會を得らるるも、又これを失はるるもそは實に貴下自らの御心掛に依るものに候。

然し貴下が本日大車輪の御活動を遊ばされ居候ものは、畢竟目下より更に優勢なる位置に上り、更に一層多大の利益を收められんが爲めに候ふべし。然かも唯に無方針の御活動は決して此目的を達する能はず。貴下にして戦ふ毎に必ず勝つゝの兵法を講ぜられざるに於

ては、遂にその目的を達する能はず存候。さらば如何にして戦はんか。貴下にして大に戦はんならば、先づ以て戦備をなし、能力の訓練を施すの必要有之候。

弊社は元來最新實務家の養成を得ん目的を有し、この目的に向つて突進致居、會員既に五萬を越ゆるの盛況にて、會員より送られし感謝狀の如きは机上積んで山をなすの有様に御座候。

貴下にしてこれを求めらるる事一日早ければ、一日だけその使用期を永くする譯に候。貴下を助けて成功に導くは弊社の職責に候。弊社は貴下を助け得るを以て、心より満足致居るものに御座候。

□ (其の七)

拜啓

貴店は今や御繁榮の絶頂に立たれ候へ共、しかも何日何時大競争者の現はれ来るやも知れ不申、此點は今に於て、餘程御用意なされずば叶はざる儀に存候。

實業講義録發行所より

茲に於て貴下の先づ知らざるべからざる事は、貴下の競争者は貴下と同様の人間なる事に候。苟も人間なる以上、貴下同様の要求も願望も、パンと成功の問題を終始心掛け居る事は明らかに候。既にこの希望ある以上、彼等が此目的のために、一生懸命の努力をなすは、誠に當然の次第に候はずや。

彼等は貴店の商賣を横取りするに當りても、決して赤面する程初心には候はず。寧ろ無遠慮に貴店を壓し倒して突進し來るものに候。然共見方に依ては彼等も敵云はんより、寧ろ味方と見るの勝れるを覚え候。何となれば彼等は絶へず貴下を刺激し、鞭撻し、貴下をして漸次大ならしむるものに候。

然し貴下と彼等との間は、決して平和ならず、絶えざる争闘と競争を續くるものにて、就中最大の實力を具ふる者が最後の勝利者たるべきは自明の理に候。即ち人格あり、能力あり、實務的教養の秀でたる者が最終の勝利者たる譯に御座候。

貴下は此勝利者に候哉。又貴下の御努力は殆ど成功の域に達し候哉。貴下の販賣術は殆ど完全に近きか。貴下は當然來るべき顧客の九分九厘迄吸収したるか。貴下はその御得意

に對して、殆どその好意を得たるか、貴下は素より從來の御努力に依りて八九分迄の成功はされたるならんも、世には針の穴より大船の沈む事も往々有之候間、九仞の功を一簣に缺かざる中、尙一層の御研究が必要かと存候。

弊社の△△△實業講義録は如何にして貴下の御事業を助け、如何にして貴下の御勢力を築くべきかを教ゆるもの候。如何にして實務上の計畫と考案とを改良し、如何にして強き人格の光を放たしむべきかを示すもの候。本講義の第一回だけ御購讀被下候はば、實務的成功の御自信は忽ち生じ可申と存候。

弊社は何故に人々は成功し、何故に人々は失敗するか、その理由を詳しく承知致居候。要するに弊社は、貴下が同業者に打勝たるべき秘訣を存居候。

貴下が眞に實務上成功の秘訣を知り、之を實行せられんとする御決心あらば、先づ來つて弊社の講義録に就き、その言ふ所に御傾聴の必要有之候。何となれば本講義録は從來數萬の實務家を助けて、成功の月桂冠を冠かしたるの經驗あるが故に候。

貴下は何故躊躇さるるや。好機の去らざるに先つて、大至急御申込被下度候。

□ (其の八)

拜啓

弊店發行△△△實業講義録御發送申上候が、既に御落手の御事ニ存候。

弊社はまづ貴下に伺ひ度事有之候。凡そ人間には六十種の能力ありて、各々異りたる方面に用ゐられ居る事實を御承知に候哉。

是等六十種の名稱は暫くおき、その作用と價值を知らるるもなか／＼の學問ニ相成る事ニ存候。かくして是等の要素を一切貴下の人格中に攝取して、其の能力の運用に資すれば、貴下の御成功は最早時日の問題と可相成候。

貴下の能力を知らるる事は即ち貴下御自身を知らるる事に候。貴下は貴下の目の色ニ頭の格好と、皮膚の色ニ依りて、心身の能力を測定し得らるるや。貴下は御自身の長所を知られ、更にこれを發展せらるるの方法を講じ給ふか。又御自身の缺點を知られて、その矯正に御苦心されたる事御座候哉。

貴下は貴下の個人的能力が今日爲し能ふ以上、更に有効なる作用を爲し得る事を知り給ふか。貴下は強き人、有能なる人、力量ある人、勢力ある人、是等の人々が各自の事業に於て最も成功すべき人たる事を御承知に候哉。

要するに貴下にして實務能率の増進を計り、貴下の選ばれたる御事業の成功者たらん事を求め給はば、貴下は此際大至急、弊社發行の△△△實業講義録の御申込あれ。二錢切手貼付されるれば、何日にも御申込は御自由に候。御申越次第、弊社にては送料手前持にて早速御送本可申上候。

雜誌發行所より

拜啓

好機將に逸せんぞ！ 最後の土曜日は將に過ぎんぞ！

本誌一ヶ年分を四圓にて購讀し得る権利は、二月第三の土曜日にて將に消滅可致候。

貴下にしてこの期間を空費する適當なる理由なき限り、貴下は如何にするも割引の特典

雜誌發行所より

に預り不得候。

來る三日には必ず五圓に平價の復し可申、貴下は僅か一日の相違にて二十パーセントの冗費を支出せざるべからず候。

一年四圓云へば一ヶ月三十餘錢、これ位の金にては、片々たる週刊新聞をも購讀する能はず候。

雜誌代は必ずしも前金たる必要無之、電話にて御通知被下候はば、來月號より早速御送可申上候。兎に角この際大至急御申込の程奉願上候。

□ (其の11)

拜啓

先日△△ホテルの食堂にて、蓄音器商會の廣告部主任兼店員監督として令名噴々たる吉川氏ミテール越しに晚餐を喫したる時、小生は無遠慮なる希望を持ち出し申候。その希望云ふは、蓄音器商會は如何なる内部的努力に依りて今回の成功を齎したるか、就き、

同氏の寄書を『商店雜誌』紙上に掲げたま旨を望み候。

然るに同氏は即刻承諾せられ、且つかかる話は最も人心を鼓舞するものにて、各實務家に對して、計るべからざる利益を與ふるものと申され候。

小生はこの爲に絶へず吉川氏に隨伴し、その説話は一字一句も逃さず筆記致候。此談の話筆記は『如何にして蓄音器商會はその使用人より百パーセントの能率を得たるか』てふ大記事となりて、來る一月號の『商店雜誌』誌上より現はるる事相成候。

蓄音器商會の初めて開業したる時には、全國を通じてその競争店たるもの、無慮二百を以て計へたるが、僅かに十數年間にこれ等の競争者に打ち勝ち、遂に全國第一の名を縦にするに至り候は、實に目醒ましき成功可申候。然しながら明治四十五年に於て、社長の大屋國太郎氏はその事業上に一大恐慌の來るべきを豫知し、この暴風に具へんため、吉川氏を簡拔して、この危急を救ふべき任務をさづけたるに、同氏の才腕は社長の期待に背かず、遂に本日の大成功を見るに至りしは、貴下の親しく御承知の御事存候。然るに此の危機は本日と雖も、尙未だ去らず、商店の九十パーセントはこの危険區域にあるものに

候。

『商店雜誌』誌上にある吉川氏の忠告は本日の實務界に最も適切なるものに御座候。

『商店雜誌』は、一年十二冊特別號共定價四圓四十錢に御座候。吉川氏の大論文は來月號より毎月一篇宛卷頭を飾る事と相成べく、光彩陸離たる筆致は、讀者を魅せずんばやまざるべく候。

別紙申込書に住所氏名を御記入の上、何卒大至急御注文被下度願上候。

新聞賣捌店より

拜啓時下益々御壯健奉賀候。

然者弊店の申上る迄もなく、朝刊、夕刊共に毎日一定の時刻に着せざるは、誠に不愉快なるものに候。

各位の愛好さるる新聞が延着したる爲め、各位の読み慣れたる時間に新聞を手にする能はざるは、實に堪ゆべからざる苦痛に候。且つ遲着したるため、充分精讀する能はざる不

便もあるべく、各位の一樣に願はるゝは新聞が毎日定刻に配達せられて、かゝる不便を毫も感ぜざるにありと存候。

弊店は當時唯一の模範的新聞賣捌店に有之、而かも新聞の配達時間に就いては、從來特別の注意を拂ひ居候。各位にして懇切にして細心なる待遇を望まれ……更に新聞の延着を絶対に防がれんごならば、今日即刻弊店へ御申込被下度候。

弊店の言の眞偽は、一度び御試命被下候はば、直ちに判明可仕候。兎に角試みに御用命願上候。

□ (其の二)

拜啓

各位益々御隆昌奉賀候。

凡そ新聞紙に尊ぶところは、報導の機敏と共に、配達の迅速と云事に御座候。弊店は開店以來、この點に深く留意して、他店よりは必ず一步を先んじて配達致居候處、今回更に

新聞賣捌店より

本社と特約を致し今後は一層迅速に配達致す事と相成申候。

弊店は従来も、顧客の御便宜、御利益のためには、あらゆる犠牲を拂ふて、百方努めつゝあるは、世上、具眼者の齊しく認めらるゝ處に候が、今回の配達に關する大勉強は従來の好評に加へて、更に好評の度を加ふるものと可申候。弊店の受持の區域に付、一人の漏れなく、迅速に且つ規則的に配達せん事を期し居候。

弊店は各位の御愛顧と御信用を得るが爲め、あらゆる努力を傾倒致居るものに有之、各位にして迅速にして且つ信頼すべき配達を御希望に候はば、貴下の名を購讀者名簿の中へ加へ、弊店は必ず御満足被遊やう可仕候。

幸ひに弊店の言を御聞届被下候へば、何卒直ちに弊店へ其旨電話にて御通知被下度願上候先は右願まで此の如くに御座候。

△△新聞社の廣告部より

拜啓

近來打ち絶えて弊社紙上に御廣告申込無之點より考へ候に、貴下には我が△△新聞を以て、他に比して廣告の効果少きものと御断定なされ候事と存候。萬一左様の御理由に候はば弊社全く正反對の見地より、△△新聞の最大必要なる理由を茲に縷陳可致候。

第一、東京新聞の勢力範圍には百六十八萬の讀者有之、これを十四社にて分割致され居候が、その首座を占むるは、我が△△新聞にして、その發行部數に至つては實に他の四社を合算したるより更に多數を占め居候。

第二、東洋に二十萬以上の發行部數を有する新聞は僅に五社しか無之候が、我が△△新聞は實にその一に居るものに御座候。他の四社に至りては各社三十萬以下のものゝみにて、その勢力は申上るまでも御座なく候。

貴下にして東京全市の注意を惹かんさせられ候はば、僅に我が△△新聞半段の廣告にて充分に候。△△新聞半段の廣告は實際他の小新聞數段の廣告にもかけ合可申候。

△△新聞には朝刊の外正午版ミタ刊ミ有之、廣告の種類によりては、これ等に載するの便利なる事も有之候。

如上述我が△△新聞は廣告機關として無二のものに候が、然し貴下に於て本紙を御拒絕なさる特別の御理由有之候はば、願はくば詳細御報知被下度待入候。こは弊社の喜んで聞かんと欲する所に御座候。

弊社は弊社の請の必ず容れらるゝを信じて、茲に一書を呈し候。何卒至念御返信賜はり度待入候。

□ (其の二)

拜啓

頂上は決して羨むべきものにも候はず、又決して冀ふべきものにも候はず。

「王冠を冠れる人類は最大の不幸なり」とはルイ十四世の言に候が、或意味に於て、帝王は羨む可きものには非ず。無論またさる希望を有すべきものに無御座候。

某夫人はかく申候「王位は望まず。唯その次位に座したし」云。

頂上に座する時は、既に希望の達せられし時に候。そは最上なり。夫れ以上は最早望む

べからず。人間榮達の極點に候。

更に換言すれば、熟したる稻穂に候。收穫し終らば、その莖は腐朽するの一途あるのみに候。

佛國テラー將軍は申候。「頂上の道路は悉く向下の一方のみ」云。

弊社發行の△△新聞は既に發達の絶頂に達せりとの世評に候へ共、弊社自らには、まだ理想の中途にも達せず。今尙向上の途程に候。弊社は又絶頂に達するを望まず。否弊社は絶頂に達せざらん事を望み居候。

弊社の大目的より云へば、本紙の發達も尙云ふに足らねど、外形に現はれたる統計より云へば、本紙は最近長足の進歩をなし、本日に於ては東京新聞の牛耳を執り何か大事件の突發する毎に、他社は何れも弊社の態度を學んで、その進退を決する有様に候。

本紙目下の位置は恐らく永續すべく、常に諸新聞の先登に立つて勇ましき進軍を續け可申候。何となれば本紙は立派なる有機體にして、刻々發育し、よりよき新聞たらんが爲め、不絶大努力致居るが故に候。かくして本紙は向上進歩を生命とする青年男女の爲め無二の

好伴侶たるべく候。

本紙の發展は事實の證明する所に候。最近の統計によれば、毎日三千人の新購讀者を得つゝある一事に依つて、畧ほ御推察被下度候。

又廣告の方面より見るも、本紙が一頭地を抜ける事は明かに候。

去月一ヶ月だけにて

一、化粧品賣藥廣告

△△△件

一、出版物廣告

△△件

一、會社決算廣告

△△件

一、一般廣告

△△件

殊に昨年一月の如きは、一日に普通廣告のみにて△百件に上りて、都下新聞のレコードを破りたる事有之、如斯は我國新聞界の新レコードたるのみならず、歐米にても多く聞くを得ざる事實に候。この一點より見るも本紙は單に日本一の大新聞たるのみならず、東洋第一流の大新聞云ふも、過言ならず存候。是獨り弊社の自負に候はず、衆評の一致す

る所に御座候

弊社は他社の如く、強いて御勧誘不申上候へ共、然し此際可相成は、新購讀者の一人として、永久に御愛讀の榮を給らん事を伏して奉願上候。

雜誌社の廣告部より

拜啓

最近有名なる仲買にて閉店せしもの多々有之候。

貴下は定めし此の革命の今日突然起りし如く思はれ候はんも、しかも是れには矢張り依つて來る原因有之候。

實にこの變化は、今日突然起りしに非ず。數年前より徐々として變化しつゝありし事にて、今日も尙依然として革命の途程に有之候。かくして一時東京市中に勢力を振ひたる仲買は今日全く見る能はず。問屋は大概製造を兼業し、彼等は仲買小賣の手を経ずして續々直賣を試みつゝある狀況に御座候。彼等は各々專屬の工場を有し、自ら工夫し、意匠し人

雜誌社の廣告部より

手を借りずに製造販賣に従事致居候。

問屋の革命、仲買の革命は、必然小賣商の革命をも喚起致候。今日にては主なる小賣商は百貨店組織と相成、彼等は第一流の製造家と特約して、其所より直接に仕入候。目下のところ多數仲買の手を通じて仕入るるが如く、言はばその日暮しの小賣商は今日にては滅亡の一方に御座候。昔は在庫品の販賣を拒むが如き小賣商にても随分榮えし時代有之候へ共、今日はいかゝる貧弱なる小賣商店は、漸次百貨商店の爲め驅逐せられ居る有様に有之、小賣商の一大覺悟を要する時期と存候。

かくして仲介機關の漸減と共に、漸く勢力を得來りしは工場に候。今日の實業は工場を中心として活動しつつある有様にて、工場中心の傾向は又やがて各商品の商標に特別の注意を拂はしむる事と相成申候。昔は屋號により暖簾に依りて商買したるものが、今日にては、全く商標に依りて賣買の行はるるものと言ふも、決して不可ならず候。而かも多くの商標中には、競争の結果、最も消費者の信用を得るものを重じ、従つて自づみの商標を付けたる品が、市場に於て標準相場を得るに至り候。

如斯今日の商買は商標中心、工場中心の商買と相成、廣告の如きも、從來は小賣店の出すものの如く思はれたるが、今日にては寧ろ問屋、否更に一步を進めて工場に廣告すべき迄と相成候。現に△△工場を初め其他在京の三百餘の工場は昨年一ヶ年間に、弊社の二雜誌のみに、百六十萬圓の廣告料を仕拂申候。

右は決して弊社の夢想にも非ず、又我田引水論にも候はず。今現に貴社の上にも落ちつつある運命に候。此傾向を看取さるる事一日早ければ、一日だけ貴社の御利益に候。

□ (其の二)

拜啓

貴店へは恐らく多數の雜誌社より廣告勧誘の書信山の如く集り居る事と存候。而してこれ等の文句は何れも大同小異にて、彼等は各々日本一の大雜誌の如く吹聴致居事と存候。然しこれも今日の雜誌社としては寧ろ當然の事にして敢て怪むの必要は無之候。彼等の中には、無論ゴマカシの雜誌も澤山有之候へ共、その大多數は相當の發行部數を有し、廣告

の効力も少なからざるものも有之候。現に本誌の如きは、敢て自ら天下の大雑誌を以て許すものには無之候へ共、然し地方の大中農に確實なる地盤を有し居候間、農家相手の商買にして、本誌を除外して廣告に臨まんとするは、魚を釣らんが爲めに山に行くか如く、到底不可能の義に存候。

現に昨年一年の統計に依つて見るも、十數の同業者中廣告の多き事、本誌に並ぶもの無之、しかもその廣告が何れも第一流の製造家を網羅せるより見るも、本誌が如何に信用されつつあるかを知り可得候。

昨年一年に於て、本誌の拒絶したる廣告は、料金の積りて、約十萬圓に餘り候。これ等の廣告文句は法律上掲載に差支無く候へ共、本誌の立場として、雑誌の主旨に戻り、その品位を害するが如き廣告は、一切これを拒絶したる次第に御座候。

弊社は貴店の廣告を我が△△雑誌に掲載されるの御利益なるを、堅く信するものに有之候へ共、然し貴店の意志に戻りて、御願ひするを好まず。同じく掲載されるのならば、貴店が衷心よりその必要を認め、御用命被下るる様御願申上候。

その爲めには貴店がこの問題に對して、暫く御熟考あらん事を切望致候。尙御不審の點有之候はば、編輯の方針にせよ、廣告部の實狀にせよ、何なりと御尋ね被下度、當方よりは出来る限り詳しく御答可申上候。

□ (其の二)

拜啓

貴店益々御繁昌奉賀候。扱貴店にはサーキュラーにポスターに、ハウス、タルガンに一切の廣告機關は具備し居る事と存候へ共、今日の新實業家として、實業雑誌の廣告欄を御利用無之は、誠に遺憾に堪へず候。素より萬事に抜目なき貴店の事にて、新聞雑誌廣告に就いては、少しも違算無之と存候へ共、今日迄弊社の目に映したる貴店の廣告は、乍失禮稍々廣告機關の選擇を誤り居るやの觀有之候。

世には△△△△や××××の如き萬人向きの實業雑誌有之候へ共、これは名もなき通信販賣業者なごの萬一を僥倖するのみにて、貴店の如き歴史あり信用ある大商店の廣告機關

ましては全く不適當に存候。我が『商店雜誌』の購讀者は是に反して、各地小賣店に限られ居候へ共、その代り何れも確實なる第一流の商店に候へば、貴店の如き問屋の廣告機關として絶好無二のものに存候。これ決して手前味噌に候はず、一度び本誌を利用されたる商店は一齊にその効力の偉大なるを嘆賞致され居る次第に御座候。

殊に本誌の記事は、主として販賣術に關するものに候間、貴店の如く多數の顧客を取扱はれ居る商店に取りては、單に廣告機關として、最有効なるのみならず、其參考の讀物としても、これ以上の雜誌は無之かるべく、所謂一舉兩得に可申候。

尙近日中弊社廣告部員△△△氏を差向申候間委細同氏より御聞取りの上、此際大至急御申込被下度願上候。

□ (其の四)

拜啓

貴店は廣告に就いて、如何なる御方針を取られ居候哉。

申すまでもなく、耕作せざる田地よりは收穫なく、休める工場は何物も産せず、讀まれざる廣告は遂に何等の効果なきは、既に御承知の御事と存候。

貴店の成功は普通二事の完成に依りて達せられ申候。乃ち廉く仕入れて、廣く廣告する事に候。

本日同便にて御送付申上候雜誌見本を御覽被遊候ても、本誌が廣告機關として如何に有力なるかは御認の事と存候。

過日貴店へ差向けたる本誌廣告部員△△△氏の言に依れば、近日中新年廣告を御申込被下由に候が、年末に近づくにつれて、次第に好位置の乏しくなるは免かれざる處に候間、此際大至急御申込被下度、御申込は成るべく一頁廣告に願上候。

□ (其の五)

拜啓

『帝國の實業社』の花形寄書家は今や實業家より、農家の手に移らんしつ々あるは、大に

注目に値ひする現象に候。各位の既に御馴染なる古川金之助氏は兩三年前新潟縣に於て、
△△百町の土地を買ひて、年々賣買のため中央市場に出掛くる事相成候。

然るに同氏は九月二十八日の『帝國の實業』誌上に、購買者として將た廣告者として農夫
の爲め最も有興味且有益なる一大論文を掲ぐる事と相成候。論文の題名は左記の如くに御
座候。

『地方の買物に成功する秘訣』

古川氏は貴下も御承知の輕快なる筆致を以て鳴る人に候が、同氏が自ら經驗せる事實に立
脚して書く事なれば、今度の論文は一層油の乗りたるは云ふまでも無之、購買者に取りて
有益なるは素より、反對に見て賣り手にも有用の文字を申すべく、従つて廣告文案の作成
上にも、極めて有益を存候。

九月號の『帝國の實業』には、尙ほ別に見免すべからざる一事有之候。そは他にも候はず、
廣告料の大割引に御座候。普通號にては一頁七十圓なれど、本號に限りて一頁五十圓に割
引致候。然し本號は特別の廣告欄なきは諸君の爲め遺憾千萬に候へ共、然し早く御申込の

方にはよき位置を選定する事に骨折可申候。即ち讀物の次に廣告するの一事に候。御承
知の如く『帝國の實業』誌全紙は一切最有力なる廣告欄に候へ共、然しその位置に就いては、
御申込の前後に依りて多少の善悪は可有之候間、貴下の御利益より云ふも、成べく早く御
申込被下方御得策を存候。

何卒此際大至急電話にて御申込の程願上候。

□ (其の六)

拜啓

弊社發行『農業雜誌』は過去二年間に驚くべき大發展を遂げ申候。殊に廣告希望者は従前
の約二倍に増加するの機運に際會致候。

何故にかくも急激に發展したるか云ふに、主としてこれ迄都市に對して廣告を試みた
る各製造家が、この兩三年前より各地方の農園に向けて廣告をなすに至りしが故に候。

かくして今や『農業雜誌』は、諸他の大雜誌が未だ達せざりし廣告上の最大成果を擧ぐる

に至り申候。この好成绩は果して何に依つて得たるか。他なし、他の大雜誌が主として農學生農學者を購讀者みなすに反して、本誌は如何に僻村の小農家も悉く購讀者の中に網羅したるが故に候。

大雜誌の購讀者たる農學者よりも、弊社の御得意たる大中農に却つて實際の購買力は潛み居候。

弊社は決して大雜誌の缺點を摘出するものに候はず。然し弊社は、土地ミ家屋ミを有せざる農學者に向つて廣告するより、寧ろ土地家屋を所有する自作農に向つて廣告する方遙かに廣告の効果ある事を、茲に世の廣告主に向つて警告するものに御座候。

要するに弊社は貴店並びに貴店の廣告係ミ共働して、少しにても貴店の販賣高を増加せしむる存念に御座候。

貴店が唯だ漫然と廣告戦に臨まるる事を衷心より御警告申上候。貴店の御營業柄、その製造品は都市住民よりは寧ろ各地方の農家に賣るべき性質のもの故、その廣告も亦自づミ農民相手の本誌へ廣告を掲載さるるの御利益なる事を申上し次第に御座候。

丁度局外者より見れば甚だ手前味贈の如くに候へ共、これ全く赤裸々の事實に候。何れ近日中廣告係參上致させ候間御引見の上、御申込被下度願上候。

□ (其の七)

拜啓

場合の如何を顧みず、新聞廣告にのみ熱中するは、決して策の得たるものに候はず。貴店の如き製造家の廣告機關としては、本誌の如く、日本全國の重立ちたる小賣商店を悉く購讀者みなしたる『商店雜誌』に廣告さるる方遙かに有力に候。

然し貴下の御目的にして最後の消費者に知らしめんミならば、新聞廣告ほご有力なる武器は無之候。新聞は最後の消費者の團體に向つて毎日發刊され、その廣告も絶えず讀者の目に觸れ、その主張を繰返して、これ等は常に讀者の目に馴染む結果、何時かは遂にその目的を達するに至るべく候。

販賣品目の異るにつれて廣告機關も自ら異らざるを得ざる次第に候が、貴店の如く専ら

小賣商店を相手させらるる卸問屋にありては、『商店雜誌』の如き小賣店向専門の雜誌を御選定になるが、至當かき存候。

兎に角近日中弊社の廣告部員差上申候間、其節は御腹藏なき御意見御聞かせ被下度、相願はくは其節廣告掲載方御申込願上候。

□ (其の八)

拜啓

本誌の廣告は半頁五十圓の規定に候へ共、その効力の偉大なる實際數百圓の上にも上り可申、現に競争的に續々申込の絶間なき點より見るも、その効果の絶大なるは想像に不難次第に御座候。

貴店に於ては此の稀有の廣告機關を御利用遊ばさるる恩召は無之候哉。

又單に家庭の讀物として見るも△△雜誌は、婦人雜誌としては日本第一流の雜誌に有之候。

こは表紙より裏紙に至るまで、悉く有用文字を以て滿載せられ、全國の上流社會にてこれを手にせざるは無く、現に二十五萬の發行部數を有するより見るも、如何に偉大なる賣行あるかを推知し得べしき存候。

貴店の御令嬢にして上流社會に知己を得んし給ふか、または其の例に倣はんし給はば、是非共本誌御購讀の必要有之候。

同便にて御送申上ぐる小冊子に誌せるは△△雜誌の廣告主よりの來狀にして、何れも其衷心より出でたる感謝狀に不外候。

本誌が第三者に爲し得たる事は、貴店にも同様の事を爲し得る筈に候。貴店にして機會だに御與へ被下候はば、何時にても貴店のため、滿天下の爲め御紹介の勞に服し可申候。

近々弊社の廣告係を伺はせ可申候間、係りの者參上の節は廣告材料、——貴店の特長、貴店の傑出したる點なき御腹藏なく御聞かせ被下度願上候。

然る上は廣告部員はこれを基礎として貴店の廣告草案を作成し、貴下の御許容を得可申候。

何卒同封の別紙に御記名の上御返送被下度、萬々奉願上候。

廣告取次店より

拜啓

新年の近づくにつれて、次第に廣告の必要を感じらるる事切なるもの可有之存候。貴下にして眞に顧客を増し、眞に販賣費を節せんさせられ候はば、必ず弊社を利用して、廣告機關を最も有用に使用するの一途あるのみに御座候。

弊店は十八年の經驗によりて、廣告機關の利用には最も熟達致居候間、御依頼の廣告に對しては、全幅の力を傾倒して、御利益を計るべく、兎に角試みに一度御用命被下度待入候。

□ (其の二)

拜啓

この時、此場合、貴店が過去十二ヶ月の奮闘を回顧し、更に倍舊の熱心を以て、その能率を増進せんさせらるるならば、是非共弊店を御利用被下度、弊店は十八ヶ年間の全經驗を傾けて貴店の御利益の爲めに盡し可申候。

弊店は多年の經驗に於て、左の事實を發見致候。廣告が利くまか利かぬまかいふは、一二月の短日月を標準としたる水掛論にて、一ヶ年間の統計に依りて申せば、必ずや相當の成績を擧げ得べきものにて、その販賣能力の増進の上より云ひて、廣告費の如きは、誠に些々たるものに御座候。

終に臨み過去數年間に於ける貴店の御好意を深謝し、尙多望な前途を迎へらるるに當りて、更に一層の御愛顧を垂れ玉はらん事を一重に奉願上候。

□ (其の三)

拜啓

弊店が開店以來既に二十年の歲月を経て、廣告取次所としては、目今第一流を以て許さ

廣告取次店より

るは、恐らく貴店の既に御承知の御事ご存候が、現に弊店の微力に依りて、約十年間に
見る影もなき小賣店より堂々たる大商店に發達したるもの、殆ど數ふるに遑なき有様に御
座候。

従來の成績より見るに、普通の小賣店は、廣告の一事にかけては到底通信販賣業者の敵
にあらず。然し世の小賣商店にして弊店を利用されるれば、巖石の鶏卵を砕くが如く、勝た
大商店の小商店を壓倒するが如く、容易に販賣上の勝利を得る事は明らか候。
弊店を利用する事によりて、通信販賣業者を壓倒し、小賣商として、十二分の成功した
るもの無慮四千に餘り居候。

この事實よりみるも、弊店の努力が如何許り廣告利用の上に及べるが、凡そ御判明の御
事ご存候。

御参考のため同便にて廣告見本一冊御送申上候。この見本には廣告の形ご大ききこのあ
らゆる種類を網羅し、如何にして讀者の注意を引き、如何にして彼等の興味を喚起し、如
何にして彼等の購買心を起さしむべきかに就いて、餘程御参考ご可相成と存候。右見本御

一覽の上は、何卒即刻御申込被下度願上候。

□ (其の四)

拜啓

某會社の重役は左の如く申候。

「實行すべからざる事を企てざる社員は宜く解雇すべく」云々。

こは實に面白き言葉に候。

最も實際的の進歩發展は、實に實行すべからざる目的を有する人に依りて企てられ候。
製造家や廣告者も絶えず實行し難き計畫に向つて突進する人が、常に勝利者の位置を占
め、然らざる者は落伍者となり、劣敗者となるは必然に候。

廣告者として弊社は、時に實行不可能と見ゆる理想に向つて突進致居候。

弊社は廣告の法則に拘泥せずして、縦横の手腕を揮はんごするものに御座候。廣告に限
らず、何事にも法則以外に天運なるもの有之候。吾々の行爲は總て天運に左右せられて、

廣告取次店より

損徳は分れ申候。然かも弊社の大膽なる廣告は、今日迄到る所に勝利を得て世の喝采を博し居候。畢竟僥倖に候へ共、然し歸する處は弊社の努力に對する正當の報酬を申すも、敢て過言ならざるべく候。

□ (其の五)

拜啓

今日の新聞紙上に胸のスク様な廣告は殆ど見當不申候。

一體廣告の理想とする所は

『商品を賣るべき使命を果すべく、紙上に販賣術を講ずるもの』に候。

こは實に廣告の定則にも申へべき言葉に御座候。

然し一定の型に倣るが廣告の能事には無之候。例へば手に見本箱を抱え、注文帳を肩にしてお得意廻りするのみが商人の能事に非ざる如く、時に常規を逸して胸のスク様な廣告の必要も有之候。

第一流の商人はあらゆる點より見て、最も商人らしからざる人に候。これと同じ道理にて、最上の廣告は最も廣告らしからざる廣告に候。

廣告は先づ人々の注目を得る事が必要に候。如何に名文句なりとも、氣の抜けたるラムネの如く、少しも氣力の縮らざるものは廣告としての價值無之ものに候。例へば茲に店員の希望者あり、彼れ曰く、予の説にして聞かるれば、必ず顧客を説き伏すべし云ふも、誰かこの男を雇ふべき、店員をして最も大切なる資格は顧客をして注意せしむるまでの技術に候。これと同じく読んで見て如何にも面白さうであつて、先づ讀者の視聽を聳かして、讀みたしこの心を起さしむる能はざれば、その廣告は一文半錢の價值無之候。廣告主は必ずその廣告に依つて全讀者の視聽を補ふるの自信を要し候。この自信が一切の廣告の基礎となるものに御座候。

興味を惹かざる話を並ぶるは、廣告者として、將た商人にしても失敗たるを免れず候。敬意を起さざる人格は、眞の商人と云ひ難きと同じく、少しも尊敬の念を動かさざる廣告は、決して理想の廣告とは申難く候。

世には群衆の嗜好に投ずる事のみを考へ、少しも品位なき廣告有之候。かかる廣告は即ち「小伶俐」なれど下卑たる廣告にして識者の夙に排斥する所に御座候。

俗意に媚びて一時の喝采を得るは、眞に憐む可き廣告可申候。かくして喝采を得るは容易に候。

然し群衆の喝采を得て、しかも品位を傷けざる廣告を草するは、頗る困難の業にて、これは永き時間を要すべく、そは實に秀れたる技能を要し申候。

然し衆意に投ずるに云ふ事は廣告第一の資格に候。群衆の喝采を博して、しかも失敗したる廣告は百に一も無之候。

廣告界の失敗者は大概人氣乏き廣告に候。

世には廣告學なき云ふもの有之候へ共、眞の研究者は寧ろ廣告そのものより學び候。毎日の新聞廣告を注意して讀む事は、何よりの學問に御座候。

毎日の新聞廣告を讀めば、必ずや何かのヒントを得可申候。要はこの暗示を如何に活用すべきかに有之候。

廣告學者の或者は申候。「簡單なれ」。

他の一人は申候。「寧ろ詳しく語れ」。

恐らく双方共正しかるべく候。然し一の叙述を完全になすに、單に一時の印象を興ふるとの間には、非常の徑庭有之候。

要するに要點を逸したる簡單なる廣告も悪く、興味を引かざる長たらしき廣告も失敗に候。

弊社は要點を逸せず、しかも興味ある廣告を理想に致候。しかも場合によりて長くも短くも適宜に按排するは勿論に候。

眞に價値ある廣告ならば、必ずや要點あり、生命あるものに候。

唯結果に就いて苦心する時、その廣告は生命を失ひ候。

躍動を主として起草する時、生命は容易く廣告に現はれ申候。

一例を擧ぐれば

「太郎は額を打つた。次郎は跛を引いた。山の上へ水を汲み上げるために起つた」

同じ事がこんなにも見え申候。

「太郎次郎とは、水汲みのために山へ上つた。太郎は轉け落ちて額を割るし、次郎は後から轉がり落ちた」

前のは結果を云ひしものにて、後のは行爲を語つたものに候。

何れが果して讀者に強い印象を與へ可申か。

前者は急讀を要するに適し、後者は漫讀に適し申候。

時計と腕環と連結せしものも亦然り

ペンとインキ壺とを連結せしものも亦然り

かかる例は枚舉に遑無之候。他日若し靴に種々の新案を施せば、確かに又別途の新職業を生ずべく候。

早晚、呉服界にもこの種の新案行はるべく、かくして、他の競争を容れざる、壟斷的價格を生ずべく候。

洗濯界もこの種の新案を歡迎致候。食料品の分野も無限に候。其他菓子屋、手套屋、藥

器屋、シャツ屋、襪袴等は何れも連結すべき新案を待居候。而して一日も早く無競争の位置に立ち、獨占的利益を得る事を欲居候。

今日貴下の取扱はるる商品は、尙嶄新を失はず、獨立せる完全品に候はんも、其中時代遅れとなりたりて、更に改良を要すべき、一個の未成品視さるるの時代もあるべく、前者にては四分の一だけ讀むも大體は推察が出来可申、後者は四分の一を讀むも尙何の事やら分らず、是非共全體を通讀する必要有之候。

要は矢張り要點と興味と兼ね具へたるものが理想的に候。

而して弊社はこれを作成する能力ありし信居候。

□ (其の六)

拜啓

茲に製造家に對する好暗示有之候。

未成品は他の未成品と競争致候。

廣告取次所より

然し未成品も時として無競争の位置に立つ事有之候。即ち未成品に新思想を加へたる時にして、その場合は製造家は未成品の價格に、更に新思想の價格を加へたるものを收め候。例へばペンシルに、ゴムの觀念を加へたるものは、忽ちにして一身代を作り候。

食用ゴムに甘味と香氣を加へたるものも亦然り

ビスケツトに防濕紙を加へたるものも亦然り

剃刀に安全の思想を加へしものも亦然り

此の時代に處するの策を今より御考案被遊方可然と存候。

若し新案を捻出する名人あらば、如何なる高給を出しても彼を雇ふの頗る得策なるを覺え候。その天才ならずとも一念にこの事を思ふて熱心に思案すれば、遂にはこの種の新案も得可申候。

弊社は特にかゝる方々のために廣告の大割引を行ひ申候。續々御申越被下度候。

□ (其の七)

拜啓

今日廣告界の傾向に付て、見逃すべからざる一現象は、廣告に依つて、廣告主と顧客との間に親密の情を起さしむる事に候。

顧客をして貴下の商品を好ましむるだけにては尙足らず、更に貴下その人を愛好せしむるまで、廣告を止めざる決心が必要に御座候。

此目的を貫徹せんがためには、左の二事を完成する必要有之候。即ち

貴下の商品を買はんことを志す、貴下と取引せんことを願望——

今日表面へ現はれたる處より見れば、公衆は漸次製造家より離れんことを傾向有之候。製造家は漸次公衆の目より離れ居候。而して兩者間の溝渠に橋渡しせんとするは、實に廣告そのものに候。即ち廣告は製造家を見知らざる幾多の公衆に、何日の間にやら友と變する魔力を有するものに候。

實際公衆の好意は、商買の半ば以上を占むるものにて、その成否は販賣上大勢力あるものに御座候。

然らばこの好意は如何にして作り得べきか。單に理窟を並べてよきか。理窟を並ぶれば顧客をして合點せしむる事を得候へ共、しかし好感情を起さしむる能はざるべく候。一體理窟と云ふ事は吾々が敵に對する時、必要缺くべからざる攻道具に相違無之も、味方に向つては絶対に不可に有之、矢張り搦手の感情に訴へて融和せざるべからず存候。顧客にして吾々を嫌ふの心あらば、千萬語を費して説き立つるも、馬の耳に念佛にて、全く何等の効果可無之候。否、却つて感情を害するのみに可有之候。

如何なる商人も顧客を接待する時、其所に温き友情を用ゆるの得策なるを知らざるは無之候。然るに一度び去つて廣告に於て一切これを看却して顧みざるは、頗る奇異の現象可申候。

一體近時の廣告には、滑稽分子の著しく缺乏せるを感じ申候。

吾人が友人と出會ふ時、堅き、冷き、乾燥極る言葉にても語らんか、十年の友情も一時に冷むべし。何となれば友人間を引き寄せるは七面倒なる裨ばきの言葉にはあらで、温き滑稽に候。滑稽は決して鋭敏にも伶俐にもあらず、自前の事實をあるがまゝに理解す

る事に候。

貴下の友人はかく不申候哉、そんな又堅い事を云ふナ」此は理窟ッほいお説法に厭い居る故に候。友人は貴下をして地上の人たらしめ、共にありのまゝの事實を語らんとするものに候。

事實をありのまゝに、淡泊に語る時、其所に滑稽の感は生じ可申候。

かくして兩者の間には温き友情の生ずるものに御座候。

この友情こそ商店と紙上とを問はず、一般に商取引の確實なる基礎たるものに御座候。弊店の廣告は總てこの主義に依つて立案したるものに御座候。

□ (其の八)

一體廣告は何時讀まれるでせう。

一日の仕事が済んで、——寢床に這入つた時

晝の仕事はナカク辛いから、夜はセメテ腹一ぱい笑いたい。

廣告取次所より

氣の利いた商人なら、觀劇用の帽子をか、ボン／＼とか、音楽なごの廣告を出すのだ。然し普通は矢張り實務用の廣告が十中八九だ。

明日になつたら、又もや工場へ通はなければならぬ、そして其所で苦しい競争を続けなければならぬ。職業用の本も讀まねばならぬ。皿も洗つたり、肉も切つたりしなければならぬ。活動の時間が待ち受けて居る。夜はセメテモノの休息時間ではないか。その安息時間にもや仕事の廣告を讀まされてはやり切れない。

大概の廣告は仕事の事だ。而かもその書き振りまでが、イヤにゴツ／＼して所謂仕事口調なるもので書いてある。

夜の休息を與ふる代りに、強烈なる活動的精神を鼓吹する様に書いてある。

却つて冷かな第三人稱で書いたものなら可いが、強烈な對話風に書いたものを見ると、頭がグラ／＼して、堪え切れない程の刺撃を感じる。繰返して云ふ、夜の休息に付いて居るのだ。決して奮闘を願つて居るのではない。

誰れかよかう尋ねた。

「商買とは一體さんなものだらう」

君は一體眺めくすんだ店番が好きか。それとも愛嬌のいゝニコ／＼した店員が好きなか。

廣告にもこのニコ／＼の氣分を失はぬ様しなければならぬ。困難な役目は總て廣告の起草者が受持たなければならぬ。自分が苦んだから云つて、讀者まで苦める必要はあるまい。

余りキビ／＼し過ぎた、胸をえぐる様な廣告よりも、寧ろ少し間の抜けたオットリした廣告の方が、存外成功する場合がある。殊にこんなのは問屋の廣告に多い。

疲れたる讀者には、寧ろ平凡な氣休めになる廣告を與へよ。かくすれば屹度公衆から手答があるだらう。

中には随分キツイ事を書いてあつても、その前後を甘い砂糖のやうな言葉で包まなければならぬ。

追白

廣告取次所より

弊店が廣告に對する感想はザットこんなものですが、貴店の御意見は何うです。弊店ばかり喋舌らして黙つて居られるは、お人が悪い。何ミかお返事を聞きたいものです。

□ (其の九)

拜啓

廣告ミ云ふ事は要するに個人的能力に候。——他の何物にも候はず。

廣告取次所の貴下に與へ得る最良の廣告ミいふは、個人の創造力に外ならず候。

廣告には種々の要素有之候へ共、要するに

「何人がその廣告を作成すべきか。」

次には「彼等の能力は如何。」この二ヶ條に候。

今日の廣告取次所は、多くはデパートメント式に相成居候。即ち一、營業部。二、起稿部。三、勸誘部の三部に候。

如斯外觀は堂々たるものなれど、夫等の中にて一番骨の折れ且つ一番大切なる部分は立

案部に御座候。而かもこの立案部の人は何れも薄給の若輩にて、老巧なる先輩は何れも營業部へ廻り居候。かくして夫等に好成績を望むは、是れ全く木によりて魚を求むるより、更に至難の業に御座候。

茲に鑑むる所あり、弊社に於ては立案、營業の兩部を合併して一組織の下に置申候。而して部長の下に七人の係員ありて、如何なる廣告にても、この七名の目を経ずしては決して現はれざる事ミ相成居候。

而してこの七名は何れも老巧の士にして、幾度か廣告戦裡を往來し、弊社の大廣告といふ大廣告は大概この七名の手によりて立案されたるものに候。

廣告立案部員ミ云へば、大概簿給者に限られ居候へ共、弊社のみは何れも高給を拂ひて雇ひ居、その他の設備も遺憾なく具ひ居候間、如何なる大廣告にても、決して差支ふる事は無之候。

弊社は他の大會社の如く、多人數の社員は使用致し居らず候へ共、弊社員は何れも有能なる人物のみに有之、社内に居る程の者は、所謂腕揃にて、晝夜を分たす其の職分を樂し

み奮勵致居候。

弊社は茲に十二分の自信を以てかく申候。市内の通信社にて、弊社以上、有能力を具へたる社は一も無之事を茲に斷言するものに候。

弊社へ入社する者は、最初弊社のために犠牲たるべきを誓ふ事相成居候。

弊社が從來の經驗に依るも、名廣告は決して實力なき廣告部より生れたる例は無之候。

弊社立案部員中六人は何れも少年時代より弊社内にて經驗を積みたる者にて、今日如何なる廣告を依頼さるゝも決して麻胡付かざる老練の士に候。部長は嘗て廣告雜誌の主筆をなしたる人にて、廣告の理論通としては今日有數の人物に候。何れも文筆に達者にて、殊に實務的散文家としては一二を争ふ人達に御座候。

繪畫の立案者は普通營業部員の兼任と相成居候へ共、弊社に於ては、特に美術學校卒業生にして、而かも某會社員たる經驗を有する人に囑托致候間、夫れ等の意匠には少しも間然する所無之候。

尙弊社の幹部は何れもその前身が小賣商なりしたため、商買の呼吸は能く分り居り、決し

てへマを演ずる如き事は萬々無之候。かくして弊社は廣告の理論と實際とを調和するに努め居、常に常識的、實際的の廣告を作るに苦心致居候。

かくして廣告と商業との共働作用は、漸次弊社廣告の價值を増し、實用の上に確實なる基礎を置くに至り申候。

弊社は貴店が一日も早く弊社を御利用あらん事を切望に不堪候。

□ (其の十)

謹啓

初夏の候、貴店益々御隆昌奉賀候。扱て本年も夏着大賣出しの期節と相成候處、貴店は當市に於ける最大呉服店として、當年も大々の御活動有之事と存候。

就いては△△新聞夕刊六千號の頁、一頁分だけの廣告御申込被下間敷哉。其儀御承諾被下候はば、廣告料を極力割引致すは勿論、尙新聞記事にも貴店御發賣の衣類の御紹介可申上候。

廣告取次所より

萬一貴店にして廣告の價値に御疑念も有之候はば、兎に角一度御試みの上、弊社の言の眞偽御判別被下度、尙終りに臨みて弊社が貴店の爲め盡しつゝある微衷御酌取りの程願上候。

廣告類の印刷會社より

拜啓

貴店は其商用書翰を、單に形式一片のものとして御發送なされ候や、又はそれによりて確かに返信を受取らんとせられ候哉。

容貌秀麗にして、髻も剃り、衣服も清潔なる商人は必ずや客の信用を得べく候。何故になれば彼等は顧客に爽快なる感を與ふるが故に候。これと同様に眞に完全なる商用文は必ずや讀者の目に快感を與ふる事請合に候。

眞の商用書翰ならば、その文中に商店の店格が現はれ居るべく、この一事は商用文として第一の資格なるべく候。

文字の奇麗に、容易く讀まるるやう認められ、全體の配置も、挨拶の形式も悉く格に依り、一切の句讀も合法のものなる事を要し申候。かく完全なる手紙を認むるには、手書するより、寧ろ活字又はタイプライターに依る方遙かに便利ならんは萬人の、容易く思ひ及ぼす點に御座候。

願はくは貴店今後の書翰一切を弊店の手に御請負はせ被下間敷哉。然る上は弊店に於ては、夫れ々々専門の係員に起草せしめて、從來よりは更に一層好く讀まるるもの可致、従つて一通く、悉く黄金と化する程の好成績を挙げ可申候。

かく申すは甚だ失禮の至には候へ共、貴店從來の商用文は多少の缺點ありたる爲め、空しく肩籠の中に投ぜられたるものも可有之、従つて見すく利益を逸したる事も多々可有之に存候。

然れども今やこの利益を悉く收むべき機會は、貴店的手中に有之候、そは外ならず、唯弊店へ御用命被下候はば、それにてよろしく、寶の山は貴店の眼前にあるもの可申候。この際大至急御用命の程願上候。

□ (其の二)

拜啓

「自ら正しく爲せりてふ自信ある者にして、初めて前進するを得べし」云へる古諺は、今日も正しく眞理たるを失はず候。

然しこれにも一二の例外有之候。例へば一日數百通の手紙を發送する大會社に於て、正確を期するが爲め、一々支配人の手にてこれを認め、然らざるまでも書記の手に成りしものを悉く支配人が檢閲するにせんか、その繁雜、その徒勞、到底堪ゆべからざる所にて、これ時間の不經濟なるのみか、能率の上より云ふも、非常の不經濟云はざるべからず。

この煩勞を省かんが爲め、弊社は最も信用さるべき設備に依り、タイプライターを以て萬端の書翰の代作を請負居候。三百通以上は割引の方法も有之、兎に角試みに一二百通の御用命被下度一重に奉願上候。

□ (其の三)

拜啓

貴店は年々顧客の目新らしき注意を引くため、如何なる方法を探られ居候哉。

貴店は矢張り月並の新聞雜誌を以て唯一の手段にせられ候哉。

貴店はその廣告の中に直接廣告も包含致され候事存候が、然しこれもその形式に書き方に依りて、その効力にも天地の差相生じ可申、若し貴店にして最も効力ある直接廣告御作成の思召有之候はば、直接廣告專業にして、これには前後十八ヶ年の經驗ある弊社は貴店に代りて、最新の形式により、百發百中の偉効ある廣告書翰文を御代作可申上候。これは利き目の上より云ふも、新聞廣告を凌駕するのみならず、費用の點より云ふも、他の如何なる廣告にも優れる事は今更喋々するまでも無之候。

今この事實が貴下の御胸裡にその印象を止むる中願はくはその萬年ペンを走らされて、別紙申込書に御署名の上、弊社宛御送付被下度願上候。

□ (其の四)

拜啓

貴店の商用文に偉大なる効果を與へ給へ。貴店の商用文にしてその御事業の上に、最大の効果を齎すべき機会を與へ給へ。

弊社は茲に簡單に弊社の事業を可申上候。事業云ひて余の儀に候はず、即ち弊社獨特の商用文、カタログ等に依りし十八年來の経験の結果を、貴店のため捧ぐるの一事に御座候。

貴店にして萬一弊社の趣旨に御賛同被下候はば、試みに最近御發送被遊居候商用文御送付被下度、然る上は弊社調査部は一應拜見したる上、これを完全にする爲めに如何許り添削改作の必要あるかを、實際に付いて御示申上べく、これにて弊社の仕事ぶりに充分御信用被下候はば、向後可相成は貴店の商用文一切は御委託願度奉懇願候。

右御賛同被下候はば直ちに御申越被下度、貴店御繁榮のため、是非共御願申上候。

□ (其の五)

拜啓

新得意は如何にして作るべきか……かかる陳腐なる問題のために、貴店を煩はすは、弊社の本意には無之候へ共、本日この問題につきて、簡單に得貴意度、茲に一書拜呈仕候。新得意を作る爲めには、廣告書翰文を用ゐて居ると仰せらるる事ニ存候へ共、然し本日申上度き問題は廣告書翰の用不用の問題に非ず、唯之をして最大能率を出さしむるには如何にすべきやの問題に候。

弊社の経験に依れば、廣告書翰を上手に書くには、種々秘傳有之候へ共、就中最も肝要なるは、大凡そ左の二ヶ條なりニ存候。

第一、廣告書翰中には、顧客の購買心を挑發するの文句を選ぶ事。而して購買心理より考へて、これ等の文句を適當の順序に並ぶる事。

第二、廣告書翰の最も陥り易き弊は、その文が萬人向きとなりて、個性の特色を失ひ易

き點なるが、この書翰には顧客一人を目當てに書きたるものにて、決してタイプライターや、印刷機械の御厄介にはなるべき性質の者でない事を、よく知らす事。

弊社は十八年の経験によりて、これ等性質の一切具備せる完全なる廣告書翰を御代作可申候間、今日直ちに御申込被下度待入候。

□ (其の六)

拜啓

或雜穀商に、一升枡に盛りたる大豆を店頭に置き、此の數を云ひ當てたる人には、十圓を與ふべしと張紙したるに、機敏なる客は、直ちにその店より一升分の大豆を買取り、入念に數へたる上、其數を云ひ送りたるに、果して一粒も誤たず、即時に十圓の賞金を得たりと申候。

何商買に限らず、商人には此呼吸が肝要と存候。弊社が最初商用文の立案部を設置して以來、十年一日の如く此の方針を持續し、一升枡の大豆を數ふるが如く、常に細心の注意を怠りし事無之候。お得意の御注文は夫れく、熱心に研究致し、最後の事實を確めて、然る後初めて立案の運びに至るに云ふ工合に、その間弊社の苦心は筆紙に盡すべからざるもの有之候。

弊社十八年間の努力は、要するに各廣告用書簡文のセリング、ポイントを發見し、これを更に最も魅力ある文字にて言ひ表はす事に御座候。

貴店の商用文にして萬一御豫想の目的を達せられずとすれば、これ確かにその何れの部分にか缺點の存するが爲めに候。御希望とあらば、弊社立案部に於て、一々これを分解して缺點の存する所を指示しても宜敷候。

弊社のタイプライターは、商店の個性を出す所に特色有之、而かも多年の経験に依りて總てに抜目なく作成致候間、從來の實績に徴するも、弊社作成の廣告書簡にして、諾否何れにせよ返信を得ざるものは、一通も無之候。此點は弊社の私かに得意とする所に御座候。試みに一度御注文被下候はば、弊社の言の偽りならぬ事判明可致候。兎に角御試用の榮を得度く、此段得貴意候。

拜啓

貴店益御隆昌奉賀候。最初より斯る事申上ぐるは失禮至極に存候へ共、貴店の如く日々數百通の披露狀、案内狀等を發送さるる大商店が、かゝる特殊の事務を文書に經驗淺き普通店員に分擔せしめらるるは、能率上大不利益に存候。

商用文の發送まいふ事は、決して店員の片手間に出来るものに無之、強いて此の事務を普通店員に負擔せしむれば、その結果は一日の大部分はこの爲に費し、商店の生命も云ふべき顧客の待遇には手の廻らざる事に相成り、それより生ずる不利益、損失は實に莫大なるものご存候。

これ獨り貴店のみならず、今日の大商店の通弊も可申ものにて、この爲に事務の滯滞を來し、商機の圓滑を害し、延いては我國實務界の進歩を阻害するに至るべく、誠に痛嘆措く能はざる處に御座候。

□ (其の七)

貴店の廣告ハガキごカタログごは、果して其の目的を達し居候や。若しその結果に聊かにも御不満の點有之候はば、これ實にそれ等の文章が、先方に強き印象を與へ得ざりし故にして、その罪は乍失禮貴店にありご存候。

廣告ハガキの書き方は、今日にては立派な専門の技術ご相成、素人の片手間に作成したるものにては、充分の成績を上ぐる事は到底不可能の事に御座候。

弊社が商用文の立案部を設置してより、既に十數年ご相成、特に係員には斯道の堪能者にして、商用文に多年の經驗を有する老練の士を置き、懇切丁寧を旨とし、一旦御引受したるものに對しては、十二分の責任を負ふて、屹度御満足の好成績を上ぐる事に努め居候。値段の如きも精々勉強致し、他に比して破格の安値にて御引受申候間、何卒多少に不拘御用命被下度願上候。

御参考迄に別封の見本、並びに定價表差上候。尙近日本社員松竹梅吉を差出申候に付、詳細は本人より直々御聞取の上、即時御注文仰付被下様、幾重にも御願申上候。先は右御勸誘迄此の如くに御座候。

□ (其の八)

拜呈

貴店は今以上有利なる金儲けの方法を御承知に候哉。——少くも貴店の商用文によりて、今日以上の注文に現金を得るの方法を御承知に候哉。

商用文にして、真にその道を得れば、これに依りて得らるる利益は、その發送枚數に比例するものに候。例へば商用文に依りて注文を取るは、恰かも通知書にして租税を徴集するより、更に容易なるものに御座候。

商用文の秘訣は、其中に受信者の人格を見出すにありて存候。即ち受信者が一見したる時、それは正しく自分に宛てて書かれたるものにて、同一の印刷物が數千萬軒を巡廻する廻狀に非ざる事を發見せしむる事に候。

貴店が新顧客を得るも、はた得意を失ふも、單にかかつて、此一點にあること吳々も御承知有之度、其儘屑籠へ投ぜらるるか、又はそれに依りて返事か、注文かその何れかを受

取り得るかは、單にこの一點に注意するに否とにある事と存候。

弊店には印刷の傍、商用文の起草部も有之、大體の御用件さへ御聞かせ被下候はば、御發送先きの各商店の各個性各特色を一々書き入れて印刷に付し可申、印刷も至極念入りに致し、一見タイプライターに毫も異らざる様に致し可申候。

弊店特製の廻狀は、要するに少しも廻狀的の臭味を帯びざるを以て、特色を致し候。貴店にして、一度び弊店の廻狀御用ひ被下候はば、その効果の多大にして、しかも的確なるに、恐らく一驚を吃せらるる事と存候。

若し弊店の言葉に疑ひあらば、試みに一度御用命被下度、近き將來に於ける大収益を思召され候はば、今日の印刷費位は毫も惜み給ふの理由なき事と存候。今日直ちに御注文の程願上候。

□ (其の九)

拜啓

廣告類の印刷會社より

貴店愈よ御繁榮奉賀候。お馴染の薄き弊社よりかゝる事を申上ぐるも烏滸がましき儀に候へ共、諺に共働する二個の頭腦は偉大なる結果を齎す云ふ事有之候。貴店が多年の御實驗より得られたる實務上の御智識は、世上既に定評のある所に候が、而かも弊社が十八年來の實驗より得來れる商用文の立案、起草の智識も、敢てこれに劣らざるものご自ら堅く相信じ居候。

是等兩者の智識を合せて用ゆれば、貴店の通信事業の上に、少なからざる効果あるものご存候。

別封小冊子御一讀の上、何卒御用命被下度、尙御不審の點も有之候はば、其旨御申越次第、直ちに御回答可仕、先は右御勸誘まで此の如くに御座候。

道路請負機械商より

拜啓

弊社發賣品の畫圖ご説明入りのカタログ一冊同封にて御送申上候間、願はくば右御熱讀

の上、御職業ご引き比べて、御入用の品のみ御注文被下度候。貴下にして道路請負か道路の掃除用の機械御入用のため、市場に立たるるの御用有之候節は、何卒早速弊店へ御立寄りの上、多少に不拘御用命の程願上候。

弊店には碎石機、平準機、鶴嘴、シヨール、其他道路請負に必要なる道具は一切用意致居候。

弊店の目的は、顧客の御満足を得るに有之、弊店の品にて各位の御職業に聊かなりとも御裨益を與へたりご思へば、弊店はそれにて満足致すべく候。

弊店は發賣の諸機械が悉く最近の改良にかかり、何れも實質の優良なる一事を以て、私かに自ら意を安じ居るものに候。

茲に改めて、貴下の從來の御厚誼を深謝致、將來更に倍舊の御愛顧に預らん事を、偏に奉願上候。

改良農具販賣店より

道路請負機械商より

改良農具販賣店より

拜啓

三分の一の使用法

稻穂の價值が全部の三分の二とすれば、莖と葉の價值は、約三分の一は可有之と存候。然るに穂を捨つる人は恐らく一人も可無之候へ共、葉と莖に至つては、徒らに田野に遺棄して、風雨に曝露するの愚をなすもの、今日普通とすする所に候が、これ實に無駄の極と可申候。

唯だ收穫の季節に當りて、飼料として適當なる部分のみ細かく截斷されて、市價の最高潮に達する迄、一定の期間貯藏するのみに候。しかもこれ一部分にて、今尙ほ藁の大部分は空しく捨てらるるの有様に候。

何故にかくも空しく遺棄さるるか云へば、農家の手不足の爲、適當なる收穫の時季を逸するが爲に御座候。即ち今日失ひつつある三分の一の收穫を收むるがためには、頃合を見計ひて、一時に刈り上ぐる事に候。かくすれば穂を失ふの憂無き上、莖も葉も一つ残らず牛馬の飼料として利用さるるに至り、少しも無駄の無き事と可相成候。

しかも各位は日頃大忙に暮され居るため、往々にしてこの短き收穫期を失はるるは返す／＼も遺憾千萬の事と存候。

收穫には手刈と機械刈との二種ある事は各位の既に御承知の御事と存候が、手刈は勞多くして功少く、時々はそのために、大怪我致す事もあり、自他共に疲勞と混雜とその他種々の不利益を蒙るものに御座候。然るに後者の機械刈にありては、一度び機械の据付を終れば、瞬く間に數十町を刈り上ぐるを得べく、自ら勞せずして多大の結果を擧げ得るは、全くこの機械の賜と可申候。

屈強なる農夫が七八人掛りで、一日を費して漸く刈り上ぐる地面を、この機械を用ゆれば、一人の手にて僅々一時間にて充分その用を達すべく、その勞逸の差は、全く天地も營ならざるものに有之候。

御閑暇有之候はば一日御來店の上、親しく收穫機を御覽被下度、御一覽の上は屹度その功果の偉大なるに一驚を喫せらるべしと存候。兎に角實物について、御一覽の程願上候。

△△農園より

謹啓

△△農園は、お得意に對して、常にかく申居候。『我が農園は絶えず××草の花を以て飾られる』と。

これ實に眞實の告白にして、其間一點の誇負なきは親しく參觀されたる方の等しく御合點の御事と存候。

かく云ふ中には多少の自慢も交り居候はんも、彼等が自慢するだけありて、××の出來榮えは誠に天下一品と申も決して過言には候はず。

同封の定價に就き、御熟考の上、此際大至急御注文の程願上候。

農具販賣所より

拜啓

二十年前に一俵八圓五十錢なりし米相場は、今日平均十四圓八十錢と相成申候。即ち七十四パーセントの昂騰に御座候。麥の騰貴も略ほこれに準じ居候。兩者を平均して二十年前より見れば七十二%の騰貴に候。即ち今日の田地は二十年前の田地に比して七十二%の騰貴を見たる譯に候。

この事實は二十年前に一千圓を得たる農夫諸君が、今日にては一千七百二十圓を得る事と相成候。即ち同様なる努力と農具とを用ゐて、二十年前より七百二十圓だけ餘計儲る事と相成候。この七百二十圓は土地を買ひ、子女を教育し家屋を修繕し、殊に近來長足の進歩をなしたる農具の購入に用ゐる事と相成候。

弊店の農具は已に定評有之、貴下に於ても、弊店の名を御信用の上、何卒御用命の程一重に奉願上候。

花屋より

拜啓

△△農園より 農具販賣所より 花屋より

貴下は今期の休暇を前年より更に愉快ならしむる御工夫は無之候哉。

休暇に於ける娛樂は種々有之候も、草花をもてあそぶ位有趣味なるものは恐らく可無之存候。

世には可憐なるもの多々有之候も、草花——薔薇、ダリヤの花束ほご、目に快きものは二つは無之候。

愛らしき花は種々有之候も、絞りのアザリースミ、雪の如きシクロネスの如く可憐なる花は可無之候。

更にスキートビーや、董や、谷間の姫百合なき他に類例なき美花澤山そろひ居り候。然し草花には人により好悪有之候間、貴下にも何卒御來店被下、親しく草花を御覽の上、御選擇被下度願上候。而して弊店の草花の陳列が如何に理想的なるかを御承知被下度候。

花園に立たれたる貴下は、刹那々に草花の與ふる十二分の悅樂を味はるる事信候。而して小生の細かき説明に傾聴さるる事と存候。即ち彼等の種類——彼等の個性——彼等の開花——これ等の一切を聞かれて更に樂みも深かるべし存候。

御注文の有無は兎に角、一度御來店の上、御一覽の程願上候。

植物移動機械商より

拜啓

貴下は庭樹なきの移動に際し、簡便なる運搬機械の必要を切に感ぜらるゝ事は無之候哉。若しその必要を感ぜられ居るにせば、弊社發賣の移動機械は、貴下の爲め非常に興味あるもの存候。弊社は十年一日の如く、植物移動機械發明の爲めに苦心致居候、殊に昨年如きは斯界に未だ前例なき嶄新奇抜なる新機械を發明致候程にて、『時間の省略者』として斯界に重きをなすは貴下の既に御聞及びの御事存候。

貴下にして果して此種の機械に興味を持たれ候はば、御閑暇に一度弊工場を御一覽被下度御願上候。弊社が如何に草並に庭樹の移動機械に就いて多年苦心致居候かは工場御一覽被下候ば直ちに判明可仕候。

弊社は貴下の名簿を購買名簿中に見出すの日を樂み居候。一日も早く御返信賜らん事を

伏して奉願上候。

ガソリン機械製造所より

前略

今日二錢位の端た錢にては、何事もなし得ざるは貴社の方々も御承知の事ご存候。諸物價高値なる今日に於て、二錢の金にては、衣類、食料何一つ、物らしき物を買ひ得ざるも、若し此金を以て、或特殊なる方面へ活用すれば、貴社の嘗て御想像にも上らざりし程の働きを仕出來すものに御座候。

若し二錢にて普通雇人の給料を仕拂はば、殆ど何事もなし能はざれど、唯左記の諸費用に充つれば、實に驚くべき効果を挙げ申候。

二錢で一石二斗の麥が揚げる

二錢で七十五石の水が汲み出せる

二錢で木材の半噸が切り出せる

二錢で八百ポンドの牛乳を壺詰にする事が出来る

貴社にして若し御思召に叶ひ候はば、何時にても、この男を御送り可申上候。此重寶なる奴僕は、即ち弊社の△△ガソリン機關にて、單に二錢の燃料に依りて以上の大活動を爲すものに御座候。僅か二錢の元手にして、これ以上の能率を示し得るもの、他に御見當りに候哉。

かゝる奇蹟的能率を示し得るも畢竟ガソリン瓦斯の一粒にも大海の如き大精力を含有するが爲にて、しかも△△ガソリン機關は、最強力の動力を産出し得るものにて、普通機關の到底企及し得べからざる大作用をなし得るものに御座候。

△△ガソリン機關は、右の如く、動力經濟の上に於て、天下無二の品たるご共に、しかも其他に於ても普通品の及ばざる一大特色ある事を御記憶被下度候。

動力の不確實は一般製造工場を苦めたる問題に候が、一度この機關を御購入あれば、此問題は一切解決さるる事ご存候。

四季を通じて、日夜寒暑の區別なく、今年も來年も未來永遠に亘りて、絶えず、信頼す

可き大動力が、貴社の爲め働きつゝあるは、此上なき結構の事に候はずや。

此機關は從來貴社が困難にして不愉快、且不利益なる仕事のために費されつゝある時間を省き、貴社々員のために、娛樂と休息の時間を與ふるものに御座候。

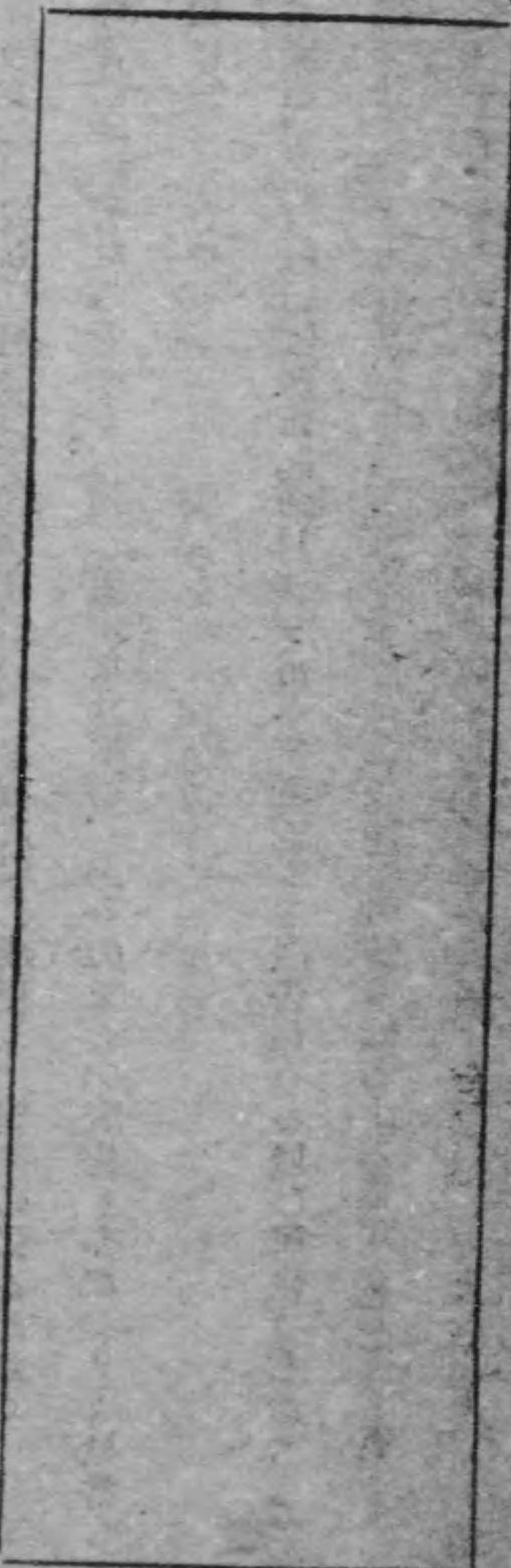
本社にはガソリン機關の詳細なるカタログ有之候。これには△△ガソリン機關の事は十二分に掲載致され居り候。貴社には此目錄の御必要無之候哉。御葉書にて御申込次第、本社は喜んでカタログ御郵送可申上候。

某製造者より

拜啓

舞臺を短く切り上げれば、演者を呼ぶ聲は益々繁くなるのが普通に候。

手紙が短かければ、相手には却つて餘情を與ふるものに候。今弊店より貴下に御送申上ぐる手紙は、頗る簡短なるものに候へ共、そは却つて貴下の心に甚深の感を與ふる事信じ候。この手紙は實に千萬無量の感を傳ふるものと思召被下度候。



右の空白の場所は、普通要用の文句を以て埋め申候へ共、然し此所に要用の文句を満たせば、ただそれだけの事にて普通の商用文と相成申べく、寧ろ空白のままになし置く時は貴下は心中の辭書にて、その意味御判讀可被遊、その結果は双方時間の節約にも相成候儀と存候。

定價表は同封致置候。

右定價表御一覽の上、尙同封の端書にて御注文の程願上候。この端書は貴下が弊店へ御送相成る時、貴下のため、無上の利益を御願ちするものに候へば、御自身の御利益のため

某製造業者より

にも何卒至急御用命の程願上候。

□ (其の二)

拜啓

先日△△新聞の記事にて承知致候が、月給三十圓の男はうよく致居候へ共、月給百圓を與ふる青年は、社會の需用非常に切なるにも係らず。到底求め難く、その稀有なる事は、お寺のお馳走に鯛の頭を求むるよりも更に困難に候。これ決して誇張の言に候はず、全く今日の事實、然り單純なる事實なりこの記事有之候。成程△△新聞の云ふが如く、月給百圓の青年は稀有なるが如く、何等誇張なき事實、ありのままの廣告も亦なか／＼見當らぬものに候。

大商店、大會社には數百圓の月俸を出して老練なる廣告係りを雇ひ居候。しかもこの廣告係の仕事は云へば、單に有りの儘の事實を何等誇張も修飾する事なくして、僅々數字の文句にまとむるのみに御座候。彼等の求むるは事實に候。それ以外、それ以上、何物を

も求めず候。

弊店は以下少しく×××に就きて、御話可申上候。しかもその話は全然事實そのものたるは云ふ迄もなく候。

×××は絹の代用物に候。地質は絹と同様に、絹代りとして毫も恥かしからず、しかもその値段は、絹の七十五パーセントに御座候。

×××は珊瑚島の或物質より精製したるものに有之、弊店工場にて精製するうち、一種特有の光澤を發するものに御座候。

×××は絹物と同年月の耐久力有之、殊に之は靴に仕立つる時、何人ミ雖、本絹ミ區別する事不可能に候。しかも其代價は絹物の七十五パーセントにて事足り申候。

以上は赤裸々の事實にて、毫末も偽は無之候。

弊店は右の事實を貴下の目前にて證明致度熱望仕候。何卒近々御來店の上、實物に就き御一覽の榮を賜り度奉願上候。

□ (其の三)

拜啓

×××印人造絹絲に就いて、御手紙差上候て、未だ數日を経ざるに早速多大の御注文を賜はり候段、弊店の歡喜何物か之に過ぎ申すべき。厚く御禮申上候。

殊に弊社の感謝したるは、他の製造家は、弊店の手紙を發送して數日後に至り、漸く見本の請求有之候に、貴店にては弊店の申條悉く御信用被下、直ちに現品御注文被下候段全く貴店の弊店に對する不一方御好意の致す處感佩罷在候。

茲に尙一言申添候は本品は糸質強靱なる割りに、頗る繊細に候間、如何に細かき針穴にても、容易に通過するを得べく、殊に製造は最も入念に致候事にて、切れ、又はもつる事は毫も無之、この點に就いては、弊店の固く保證する處に御座候。

引續いて陸續御注文願度候へ共、然し最初の試験済にならざるうちに、更に御願するも如何がと存、今暫く差控え候。本糸御試用の上、愈よ本品の優越なるを御認め被遊候節は

後々も引續き御用命の程願上候。

自動車旅行會社より

拜啓

弊社より先日御送付申上げたる「自動車旅行」と稱する小冊子は多分興味を以て御讀了被下し事ニ存候。従つてそれに關係したる此書狀も多少の感興を以て御覽被下事ニ信候。

今日の處にては貴下ニ小生は、同じく自動車旅行に興味を有するニ云ふのみにて、云はば路傍の人に候へ共、貴下にして若し今回の日本縦貫旅行に御參加被下候はば、其結果貴下ニ小生はその旅行を期して離るべからざる親友ニ相成可申候。

今回の自動車旅行は日本に前例なき千里に餘る長途の旅行に候間、貴下も牛込の御自宅より京橋の事務所へ通はるる様、手取り早く御賛意も決し兼ね候はんも、しかもこれが反對に牛込より京橋への自動車旅行ならば、何等の奇はなかるべく、むしろ自宅にて寢轉ぶ方が氣樂といふ事に可相成候。今回の長距離旅行は、乗車時間の長さだけ、慰みも亦一

自動車旅行會社より

層ならんご存候。

弊社は飽く迄も貴下の御同意を求め度候。何卒大至急御申込被下度伏而奉願上候。

製紙會社より

拜啓

弊社特製の△△△△及び××××紙は、その實質の優良にして使用成績の最も優等、實に斯界の大王を以て許され居るは、貴下の既に御承知の御事ご存候。しかも幅さ云ひ、目方と云ひ、全く申分なき理想的印刷紙にして、西洋紙の小賣商の本品を取扱はざる店は一軒も無之、日本全國へ擴まり、且つ本品を取次ける小賣商は、他紙に比して餘分の儲けを得居る由に御座候。

貴店にして取次販賣の思召有之候はば、同便にて御送申上候、見本並びに定價表に依つて御注文被下度、弊店は喜んで早速御送付可申上候。

御注文の際には、本品の廣さ及び實質を詳しく御申越被下度願上候。

荷馬車製造會社より

拜啓

弊社製品の特徴は

第一、車體軽く外觀美麗にして、しかも車軸、齒輪等の實質は堅牢緻密を極め居る事。
第二、車臺は幾多の改良を施せる最新型にして、その材料の如き、全く理想的の品なる事

第三、その塗料は、その色澤尤も趣味あり、殊に耐久力に至りては殆ど無限なる事

第四、昨年よりその裝飾具に二オンスの重量を加へたる事

第五、轆に最も美術的なる細工を施せる事

第六、顧客ご共働作用に出でん事を期し、極力廉賣して、相互の利益を主眼とする事

第七、割拂の便法を設けたる事

弊社製品の長所は、大約右の通りに候が、本年の製品は就中入念の細工を施し、一般の

製紙會社より 荷馬車製造會社より

趣味を要求に應ずる事に努めたる爲め、諸方よりの申越腫を接し、目下の製造力を以ては、殆き需要に應じ切れざる有様に御座候。貴店に於ても、弊社の特色御認めの上、いよく徳用といふ事御認めに候はば、この際大至急御申込被下度願上候。

馬車製造會社より

拜啓

仲買が四輪車を賣る時、必ずや若干の利益を得るは當然の儀に候。販賣といふ事は利益を豫想する時、初めて成立つものに御座候。而して馬車を賣れば賣る程、従つてその利益も多きは、理の當然に候。賣れば賣る程儲かる。これ實に平凡な言葉に候へ共、然しこれ實に商業の基礎に候。

しかもこの眞理を實行するに當りては、儲け得るだけの相當の値段に賣るが肝要と存候。

弊店は今年大賣出しの準備に忙殺致され居候が、これは實質最優良の品に不拘、原料殊の外低廉なりし爲め、殆き捨て値同様にて販賣致居候間、若し此際御買上被下候はば御

利益は従つて頗る大なるもの可有之と奉存候。

本品は獨り値段の至廉なるのみならず、出來榮えも頗るよろしく、全部が直に仕組まれ、總て完全に出來居候。——本品を買はれたる方より何れも御満足を得、必ず再び近隣の方を御誘合せの上、再度御來店被居候。

貴店が益々御繁榮を得られ、御利益を積まるるの途は他に無之、同封注文書の空白へ注文品の數量を記されたる上、御記名御調印の上御返送さるるの一事に御座候。

□ (其の一)

拜啓

貴店御發賣の品にして、貴店の競争店が到底模倣し得ざる特色を長所を有され居るにせは如何。

例へば大正八年式 ×××四輪馬車の如きは、左の實質の長所を有し居候。

一、格好よき圓みを持ちたる外形——鋼鐵製と木製の兩様あり

馬車製造會社より

- 一、居心地よき自働腰掛
- 二、堅牢無比の齒輪
- 三、改良塗料
- 四、車軸の耐久力無限なる事
- 五、貴店にして貴縣全部に賣擴むる思召あり、且顧客をして、その金の貴さを知らしめ、競争店をして乗ずるの隙なからしむる爲には、當店の特色を再三再四御回想被下度、然る後一日も早く御注文被下るる様只管奉懇願候。

馬車附屬品製造會社より

拜啓

毎度御用命被下難有奉存候。扱貴社御製造の四輪車の齒輪は目下御品切れに候はずや。果して御品切れに候はば、最近製造に係る本社特製の齒輪御一覽被下度、御覽の上は、屹度御氣に召す事請合に御座候。

第一齒輪全部は亞米利加胡桃にて製作致し、殊に同木材中にて、最も良質のものにて、世界一と稱するも、決して詐りに候はず、且つ主任技師は近國に隠れ無き人物に候。

車軸は綴目無しの本一の鐵棒に有之、かの綴ぎ合はせの鐵棒が屢々中程より折るる事は異り、絶対に破損の憂無之き保險付に御座候。

螺線は彈力あり、寸法も充分にて、最長三尺六寸も有之、總て科學的に作成致したるものに御座候。

第五の車輪は、AとBを一尺二寸幅とし、Oは一切軟鐵を用ゆる事に致し居候。

楔、釘等は充分に用ゐられ、堅牢無比の出來に候間、別封にて御送り申上候目錄御覽の上にて、續々御注文被下度願上候。

□ (其の二)

前略

貴店が仲買たる御職務上、買手たるに同時に、賣手とならるる場合、顧客が貴店の四輪

馬車附屬品製造會社より

車を買ふに當りて、彼等が良き品を安く買はんとするは、貴店の常に御實驗の儀と存候。中には單に良き品を買はんとするあり、又單に價格の低廉のみを目的とするあり、客によりて多少の相違は有之候得共、要するに右の二大項目を買物の主旨とする事だけは間違無き事實に候。

弊社の願ひの筋は、實にこの點に存し候。

弊社は御承知の如く、原料市場に社員を派して、一時に多額の買入を爲し、これに依つて非常に經費の節減を來し居り候。又市場より工場へ運搬するに當つては、最少量の破損も無之様精々注意致し居候。尙又製造に際しても、世界の模範工場に於てのみ行はるゝ組織的方法に依つて、只管工程の進捗を計り居候間、茲に於ても工費の節減は莫大に御座候。弊工場は、その完全なる設備も、嚴正なる規律と卓越なる秩序とを以て國中に聞えたるものにて、鋼鐵が鍛鍊され、樫や胡桃が板割りにされて、遂に一個完全なる馬車となるまで、一分の空費なく、豫定の工程を進め得るは、實に弊社の誇りとする所に御座候。

貴店の爲め本社は經費の節減を計るの微衷にて、弊社製品の價格は明かにこれを證する

ものに御座候。別紙定價表御一覽の上は、折返し御返信被下度待入候。

馬具商より

拜啓

弊店は馬具商として、五十五年間の經驗を積み居り、その間弊店獨特の特色を保有するに至りたるものにて、今日にては、經驗も信用も實質も待遇もを以て、顧客各位の御愛顧に酬ゆるに専心致居次第に御座候。

右弊店の特色御認めの上は、多少に不拘、一日も早く御注文被下度待上候。

染料製造會社より

前略

先日本社員參上の節、御耳に達し置き候△△染料の件は、如何御決定被遊候哉。

弊社が突然△△地方の一手販賣を貴店へ御依頼申上げたるも、畢竟××染料の品質を自

馬具商より 染料製造會社より

ら深く信するに共に、△△地方に於ける、問屋としての貴店の御販路に頼らんとするものに御座候。

染料の問題は到底一朝一夕に盡し難き大問題に御座候。然し一言にして盡せば、製造元と問屋との共働に依りて、その發展を促すべき事は一點疑ひ無き事に候。市場第一の染料も若し適當なる廣告の力を借らざれば、到底大規模の販賣は思ひも寄らざる事に御座候。

此點に於て、△△染料は、自ら非常に力強く感じ居り候。貴店にして若しこの國民的大廣告をなしたる本品を御販賣被下候はば、その御便宜、御利益の如何許り大なるかは、貴店に於ても恐らく御推想の御事と存候。兎に角本社員△△が後日參上の節、この件に就きては、詳細に御談合の程願上候。

原料商より

前略

共同なる言語は、一切の日本語中にて、最も美はしく、最も強き言葉に御座候。然しこ

れが實行は一方ならず困難にて、萬難を排して突進するの勇なくば、到底不可能の事と存候。

共働の利益を知る者は、一時は其方に心の向ふものなれども、前途の困難を思ふて、遂にその志を果さざるが普通に候。

然るに弊店の過去を回顧すれば、この共働によりて利したる事、殆ど數ふべからず、弊店の今日あるは、全く共働の結果と申すも、決して過言には無之候。

實際この共働の相手方たる、云はば乳兄弟に依りて擧げ得たる商業上の利益は、殆ど枚擧に遑無之、その例の如き無數に御座候。

共同に依りて、第一に商品の品質は改良せられ、従つて信用の加はるは云ふまでも無之候。

然し共同と云ふ事は、今日新らしく發見したる眞理には無之、従つて茲に新しく説明申上ぐる迄も無之、貴社に於ては、疾に御承知の御事と存候。弊店にても決して今日遽かにかゝる事を申上ぐる譯にては無之、共同と云ふ事は弊店開業以來の主旨に有之、今日まで一

原料商より

四三

貫して實行し來れる所にて、唯今回貴店との間に、販賣上、共同の作用に出でん事を切望するものに御座候。云ふ迄もなく共同の申事は、兩商店の財力と信用とを結合する事にて相互の實益が倍加するは素より、此の一事の事業に貢献する所實に計るべからず存候。

共同！世にもかく迄有利なる事は候はず。貴店もこれを要すべく、弊店も素より之を切望致し居り候。しかも共同と云ふ事は、單なる紙上の契約に止まらず、單なる新名義、若しくは實行力なき空組織に止らず、更に又羊頭を掲げて、輕薄なる顧客を釣らんとする空名にもあらず、名實併せ得べき、最も健全なる最新の商組織に御座候。

古酒味ふべく、舊友親むべし。貴社との交誼に甘えて、右の如く無遠慮なる御願申上候。何卒折返し御返事の程待入候。

貴重品保管會社より

拜啓

今日より百年後に至らば、恐らく今日の人間は悉く死に果て可申候。

然し貴下にして萬一、その財産を弊社の大金庫の内に藏せられんには、一世紀の後に至るも何等の異狀無之、その儘に存在致すべく候。

今日よりも更に完全なる金庫の發明するに至らば、貴下の財産は數千數萬年の後に至るも、依然として何等異變無之現存可致候。

金庫は時間の経過に對して絶對の安心を與ふべく作られ居るのみならず、更に火災と盜難その他、如何なる不時の出來事にも、何等の損害を受けざる様作られ居候。そは實に金城鐵壁と可申、鋼鐵の壘と云ふも不可ならず候。

この絶對安全なる大金庫は、殆ど云ふにも足らざる些細なる使用料を年々支出被遊候はば御利用出來申候。

貴下の財産の保険料として、如何に低廉なるかは別紙料金表御一覽被下度候。

株券や公債や證書類等は弊社に於て、火災と盜難と其他不時の出來事より絶對に保證可仕候。

大金庫の與ふる利益は大なるも、その使用料は僅に一ヶ年△△圓に過ぎず、しかも此の

金庫は貴下若くは貴下の委託されたる人手に依つて、弊社の営業時間内は何時にても閉し得べく候。

この便利なる大鐵壁を貴下の御利用に委し候。何卒此際至急御用命の程待入候。

□ (其の二)

拜啓

吾々の怠慢や不時の出來事の爲めに、吾々の財産を失ふ場合は、世上その例に乏からず候。

この憂を無からしめんが爲めに、吾々の貴重品を、能ふ限り細心なる注意と最大の警戒の下に保管する必要有之候。

そは實に地下に設けたる安全金庫に貯藏する一途あるのみに候。

此の金庫を入るる建物は鋼鐵ミコンクリートに依りて城廓の如く堅牢に建設せられ、大金庫を保護する爲めには、其他文明のあらゆる設備を致し有り候。かくしてこの中に保管

されたるものは、火災と盜難と其他一切の災難より免れて數百年、或は數千年間最も安全に保存せらるべく候。

寶石類や證券、株券等の貴重品を有する方にして、この文明的設備を利用せずして、その爲め計らざる災難に罹られ候はば、その罪は、寧ろこの設備を知りつつ、保管を托されざりし方々に有之べくも存候。

弊社の大金庫は、最近の科學を應用し盡したる最も完全のものにて、此種の金庫中において第一流のものに候。従つて内容物の安全は申すまでも無之候。

貴下は貴重物の大小如何に係らず、殆ど云ふに足らざる小類の保管料にて、何日にもこの大金庫を御利用さるべく、即ち貴下は些少なる料金にて、數千萬圓を要する大金庫を自由自在に利用され得べく候。大金庫は貴下の所有も同様にて、貴下の箱の鍵は御自身に御携帶遊され、他の何物も絶対にその箱に觸るるを得ず候。金庫の扉は會社の執務時間内は何時にても開閉自在に候。御閑暇の節、弊社迄御出掛相成候はば、掛員御案内申上、大金庫の御説明可申上候。兎に角一度御來臨待入候。

土地家屋管理保護會社より

拜啓

世界に土地ほど確實なる投資物は無之候。

土地が財産としての長所は、その利息の多きがためには候はず。そは最も安全なる財産に候。永久不變の利息を取り得るものに候。かくして貴下の財産を土地にして置けば、不當なる要求に不注意なる使用によりて、損害を受くる事毛頭無之かるべく候。

弊社は貴下等地主に代りて、貴下の所有地を保護管理し、地代を取り立て、しかも極力その純益の率を高むる事に努力致候。弊社は僅少なる保管料を頂戴する外、土地管理に要する費用を地代中より差引て銀行預金と致置、必要に應じて、土地の修理及び境界の紛擾解決等の費用に投ずる事仕居候。要するに弊社は貴下の純益を益す爲めに、貴下の御利益のために働き居候。

貸地といふ事はなか／＼容易の事に候はず。今日にては一個の研究項目とさへ相成居候。

これを完全に知らんが爲めには、數年間の経験を要し申候。弊社は既に二十ヶ年の経験有之、しかも數百の地主よりその管理を依頼され、其の純益を益したる事は殆ど枚擧に違なき程に御座候。貴下にして現在の地代に御満足されずとせば、直様其の旨御通知被下度、弊社に於て夫れ／＼研究したる結果、その缺點の何れに存するかを御示申上ぐべく候間封入の葉書にて至急御返信被下度待入候。

土地、建物會社より

拜啓

新鮮なる空氣——原野——青山——綠林——。

これ等は絶えず吾々を招き居候。男云はず、女云はず、又小兒と云はず、總ての人間の一切の神經纖維は、新鮮なる空氣を要求致居候。即ち外界の自然世界は、吾々内部の自然を叫び求め居候。

この要求の満足を得るは困難に候へ共、今茲に最も容易なる方法有之候。

土地家屋管理保護會社より

土地建物會社より

四六

各位にして眞に自然に親まんごならば、最も眺望に富みたる山地へ夏季の別荘を建つるの一事に候。茲に自然の色彩は最も豊富に、別荘地としては、絶好の場所有之候。其地方には、場所の御選抜は最も自由なる上、建築材料は好みのままにて、如何に風流なる別荘を建てらるるも、全く御隨意に御座候。

この別荘を御家族の避暑地として、毎年の夏季を茲に過さるるも、その経費は却つて各位の經常費以上に安上りご可相成候。

山地はあらゆる點に於て、各位の健康を催進致候。又爽快の感と休養を與ふるは素より云ふまでも無之候。そは又一切の點に於て吾々の興味を引き、好ましきものたる事勿論にて、清烈なる空氣と純粹なる水、緑の木々を單に想像してだに、感興の動くを禁せず候。

避暑の季節も段々近づき申候この際、何卒別荘の圖案御示し被下度、然る上は弊社專屬の工人を督して、入念に且急速に建設可致候。兎角の御返信待上候。

□ (其の二)

拜啓

何故か？ 其の何故なるかを知らず、唯だその事實だけは確に候。如何なる御理由によりて貴下は時々移轉致され候哉。

知人の一人は先般矢來町五番地より東片町十三番地へ移轉致候。

その理由は種々有之候はんも、家賃の割合に高き所より比較的安き所へ、便利の悪しき所より、便利なる家へ移轉したるは事實に候。

然るに弊社に於ては、建方彼是當世風にして、採光と云ひ、間取りと云ひ、家賃の低廉と云ひ、全く理想的の貸家澤山有之、各位の御光來を待居候。

貴下にして弊社の貸家へ御移りになるも、決して家賃を出したごいふ感じは致さざるべく、必ずや金儲けをしたごいふ感のせらるるは請合に候。

兎に角一度弊社まで御運び被下度候。然る上は弊社より御案内申上理想的の貸家を御覽に入れ可申上候。

家宅保護會より

拜啓益御清榮大慶に奉存候。

陳者、申上る迄もなく、今日の借家人には随分狡猾なる者も有之、法律を楯に取りて、家賃を胡魔化し、甚敷に至りては、數ヶ月の家賃を滞納したる上、立退料を要求する惡漢もありて、是等に對する處置、制裁は、平常より深く講究し置くの必要有之事存候。

茲に一名の寡婦ありて二軒の借家を所有し居候處、惡漢の二家族は共謀して是等の借家に入込み、今日迄既に半ヶ年なるも一圓の家賃も拂はず、寡婦にとりては、是以上の損失は全く堪ふる所にあらず、而かも今立退を要求すれば、是迄半ヶ年の家賃を全然失ふ事となるべく、進退谷りて、遂に弊會へ相談に來られ候。

弊會は直ちに最善の策に依りて、双方の調停に努めたる結果、借家人には立退を請求せず、而かも六ヶ月分の家賃は奇麗に取り立てて、圓滿に解決致し、双方の間に好感を以て迎へられたるは、弊會の窃に誇る所に御座候。

斯の如きは、從來弊會の試みたる千萬事件中の一例に不過、弊會は實に二十年來の経験に依りて、家主各位の御利益を保護する爲めには、あらゆる努力を試み、而かも着々事成功の域に進みつつあるは、既に御承知の御事存候。

貸家、貸地に關する事件の和解(決)は、弊會の專業にして、微細の點迄研究し、これに對する用意萬端悉く具備致し居。獨り家主各位に充分の御満足を與ふるのみならず、更に借家人にまで好感を以て迎へらるるは、全く弊會の特色にして、他の決して模倣を許さざる所に有之候。

弊會が創立以來二十ヶ年を経過したる一事よりも云ふも、貴家の御用命を戴くだけの價値あるもの存候。事實は最後の證明と申す言葉に信頼被遊、電話若しくは書面にて試みに御用命願上候。

生命保險會社より

拜啓

家宅保護會より 生命保險會社より

茲に三度び愚翰拜呈仕候。御返事のある迄は弊社は何回にても御手紙を差上ぐる積りに御座候。

此の手紙を認むる三十分前に、弊社より貴下宛に御送附申上たる數通の書状を一々改め申候。而して何故に貴下の興味を引き得ざるかに就いて、いろいろ研究仕り候。貴下は何故に御返事を躊躇被遊候哉、何卒御理由御腹藏なく御洩し被下度候。

更に弊社をして他の露骨なる一質問を提出するの自由を許され度候。

貴下より何の御返事も戴けざるは要するに貴下は弊社を以て、保険加入を無理強ひする世間一般の保險會社と同一に思はれ居なるべく、これが萬一原因をなしたりせば、實に遺憾千萬の至りに不堪候。何となれば弊社は普通勸誘本位にて營業を繼續する世上の生命保險會社は大に選を異にするが故に候。第一弊社は日夜勸誘を反覆するには余りにその事務の多忙に候。

貴下は又弊社を以て、到底満足なる待遇の出來ざるものご、思召さるるか知れ不申候へ共、然し一度も弊社の試験をなさずして、直ちに左様御斷定被遊るるは、失禮ながら御早

計の至りかと存候。

試みに弊社の統計を御一覽被下度、僅かに十五分間にてこれを御讀了御會得被遊、直ちに御加入の御希望を起さるるは目前に御座候。

弊社の言葉には何の誇張も無之、唯赤裸々の事實のみを列べたるに不過候。何卒今日直ちに御決定被下同封の申込券を御返送被下度奉願候。

旅 館 よ り

拜啓

貴下は△△公園へ遊ばれし事無之候哉。△△公園に至る道は、悉く鏡の如き平坦なる大道に候。又それ迄の風光に至つては、他に比するもの無之、天下の奇勝云ふも、決して溢美には候はず。而かも目的地の△△公園は小都會地云ふべき程人家稠密にして總ての魅力に富めるは事實に候。

就中この公園にありて、最も興味あるは、その中央の山地に建ちたる××ホテルに候ふ

べし。

貴下は例ひ日本國中を旅行し盡さるるも、その爽快なる點に於て、その食物の美味なる點に於て、待遇に於て、風光の絶佳なる點に於て、其他諸道具等の贅を盡したる點に於て、到底××ホテル以上の旅館を發見さるるは至難の儀に存候。

△△公園に御來遊被下度、而して××ホテルに投宿願上候。公園もホテルも温き歡迎の手を以て、貴下を包擁すべく。××ホテルの設備の至れり盡せる、殊に食料品の一事に至つては、諸國諸地方の名産を集め、殊に土地柄海産物は新鮮にして、他に味ふべからざるものみに御座候。

××ホテルは何時も門戸を開放し、日曜にても平常通り、一切の設備手落なく致し居候間、何卒陸續御光來の程願上候。

人事紹介所より

拜啓

先日貴下を御紹介申たる箇所は、仕事の性質も至極高尚なる上、月給も割合によろしく、今日の如く就職難の絶叫せらるる此の頃、實に願ふても無き職業と存候。

弊所の目下主として御世話申上ぐるものは、何れも勞働的のものにして、一文半錢の資本を要せず、従つてその収入も大してよろしき方には無之候へ共、然し何事にても脚下の一步より初むるものに候間、最初は少々御辛抱被遊る事は必要に存候。

如何なる仕事にも出精さいふ事は必要に候へ共、然し餘りあせりては、いろく錯誤も有之、失敗に終るが普通に御座候。

如何にあせりても慌てても、決して一時に數倍の精力を出す不能候。吾人にして眞に能率を倍加するためには、數年間の練習の結果、その技に熟通して初めて仕事を早く片付くる事も出來可申候。弊所は依頼者各位に申候。各位は如何なる仕事にも徹底するの決心にて、就職せられなば、決して半途にして、失業するの悲運には逢遇する事有之間敷候。かくして初めて各位の仕事に對する能率の標準は相立可申候。

貴下の希望さるる仕事の種類と俸給の高きを詳しく御知らせ被下度願上候。然る上は弊

所は微力の限りを盡して、貴下のために大に相働可申候。

□ (其の1)

拜啓

二ヶ月前貴下の御職業御紹介申上候處、其後何の便り無之、果して御満足に御勤めなされ居候哉。

萬一現職業御不満に御座候はば、尙目下弊所の手許に、就職口澤山有之、何れなりにもお氣に召したる箇所へ御世話可申上、御遠慮なく御申越被下度候。

然しなるべくは、御辛抱の出来る限りは現職業に御止りなさる方よろしく存候。貴下の雇主をして第三者に貴下を讀めしむるやう仕向けらるるが肝要に候。この讀辭こそ、實に貴下の生活に對する何よりの保證に御座候。

さらば如何にして雇主の氣に入らるべきか。即ち貴下の職業上の熟練と、而して高潔なる貴下の人格に依つて、初めて此の結果は得らるべく候。單に機械的の仕事に執務したる

のみにては、到底この目的を達する事は不可能に御座候。

更に正確、機敏に事を運ぶは、非常に大切な事存候。

弊所は二十年來の經驗に依つて、雇主と就職希望者との間に立ち、双方の満足を計るに致々として努め、誠心誠意を以て御紹介致し居候間、今日迄各位に御迷惑を掛け、従つて弊所の信用を失墜する様の事は一度も無之、貴下に於て此點はよろしく御汲取りの上、可相成は現位置に御辛抱相願度、萬一他に適職御求めの節は御申越次第、弊所にては微力の及ぶ限り御周旋の勞を執り可申、先は右御機嫌伺旁、近況御伺まで此の如くに御座候。

新式販賣書簡 終

大正八年十一月十八日印
大正八年十二月十七日發

行 刷



編者
兼發行者

佐藤 卯兵衛

印刷者

丸 貴 英 郎

印刷所

日本印刷合資會社

東京市神田區駿河
臺鈴木町十六番地

佐藤出版部

電話 神田二七一五番
振替口座東京二九〇二九番

新式販賣書簡 (全)

定價金 貳圓五拾錢

法律新聞主筆 辯護士 安達元之助先生著 (九版出来)

商人諸君が衣食住に次いで日常片時も身邊を離すべからざる相談役

一個の物品を賣買するにも、一葉の手形を振り出すのにも、運送を托し、保險を附けるのにも、自分の番頭支配人を選任するにも、商標商號の專用權を得るのにも、分の妻にも、商業をさせるのにも、土地を借り、家を建てるにも、社株主の支配を受け、さなるにも、諸君の頭のテッペンから足つければ、法律の智識は不要だ、法律の支配を思つた、大間違ひの本です、知らず、法律を犯し、罪に問はれる事がある、法律はなり、せん、本書は誰にでも解らざる、法律を犯し、罪に問はれる事がある、法律はなり、著者が多年實際にたづなはつた経験から、商人諸君が心得るべき事、御申込あり、商人諸君は、

與相李太郎先生著 (五版出来)

商業資金の運用

商業資金は商業經營に於ける原動的要素である。此要素にして整はざる以上、商業經營の全組織は如何に超能力を有する企業家の力を以てするも、斷じて運轉せしむる事は出来ない。其研究が如何に重大に値するかは現に一日さして、彌々痛切の度を加へむとするのが確なる事實である。本書は資金に關する組織的知識を提供せしむる事とする者である。思ふに新時代に入りて、茲に半世紀、政治界の爲に苦しめられざる日は、會社企業に於て、個人企業に於て、資金問題の爲に苦しめられざる日は、無く、而もそれ我國に於て、獨り資金經濟即ち Private Finance の研究のみか取り落され、居た者、せし座右に備へて、資金の運用を滑かにする唯一の相手となすべき者である。

金を活かして働らかす書物ア、ナタの資産を殖やし、黄金生活に導く書

美本全一册 正價壹圓八拾錢 郵税内地十二錢
美本全四册 正價壹圓四拾錢 郵税内地八拾錢

386

179

終